

第1回
防府市教育振興基本計画
策定委員会

日 時 令和7年5月13日（火）13時30分～
場 所 防府市文化センター（防府市役所本館8階）

会 議 次 第

- 1 教育長あいさつ
- 2 自己紹介
- 3 委員長・副委員長選任
- 4 議 事
 - (1) 第3次防府市教育振興基本計画の策定について
 - (2) 第3次防府市教育振興基本計画の策定スケジュールについて
 - (3) 防府市教育振興基本計画に係るアンケート（子どもアンケート）の
実施について
 - (4) 現計画の目標指標達成度評価について
 - (5) 防府市の教育の状況
 - (6) 第3次防府市教育振興基本計画の基本的な考え方について
 - (7) 第3次防府市教育振興基本計画の施策の体系図（案）について
 - (8) 第3次防府市教育振興基本計画の骨子（目次）案について
- 5 その他

防府市教育振興基本計画策定委員会名簿

	区 分	氏 名	
	学識経験者	佐々木 司	山口大学大学院 教育専攻科 教授
	学校教育 関係者	藤井 和俊	防府市小学校長会
		山本 賢一朗	防府市中学校長会
		大下 康一郎	防府高等学校校長
		島田 一道	防府市小学校 PTA 連合会
		吉井 秀樹	防府市中学校 PTA 連合会
		弘中 貴之	防府市幼稚園連盟
	各種団体等 関係者	渡邊 哲郎	防府市社会教育委員の会議
		藤村 聡	防府市子ども読書活動推進連絡協議会
	公募委員による者	屬 博之	公募委員
		吉岡 恵美	公募委員
		井原 由佳	公募委員

令和7年4月1日現在

防府市教育振興基本計画策定委員会設置要綱

令和2年4月1日制定

(設置)

第1条 教育基本法（平成18年法律第120号）第17条第2項に基づく教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めた「防府市教育振興基本計画」の策定にあたり、幅広い意見を反映させるため、防府市教育振興基本計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 委員会は、次の事項を協議する。

- (1) 教育振興基本計画の策定に関すること
- (2) その他教育振興基本計画の策定に必要な事項

(組織)

第3条 委員会は、次の各号の区分による委員13人以内をもって組織し、教育委員会が依頼する。

- (1) 学識経験者
- (2) 学校教育関係者
- (3) 各種団体等関係者
- (4) 公募による者
- (5) その他教育委員会が必要と認める者

2 前項第4号の公募による者の募集及び選考については、別に定める。

(任期)

第4条 委員の任期は、防府市教育振興基本計画の策定が完了するまでとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員長は、委員会の会議を招集し、会議の議長となる。

- 2 会議は、委員の過半数以上の出席がなければ、開くことができない。
- 3 委員長は、必要と認める場合において、関係者を会議に出席させ、意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、教育委員会教育総務課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員長が会議に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

第 3 次防府市教育振興基本計画について

1 防府市教育振興基本計画の概要

平成 18 年 12 月に教育基本法が改正され、地方公共団体は国の教育振興基本計画を参酌し、地域の実情に応じた教育振興基本計画の策定に努めるように規定され、平成 26 年 3 月に防府市教育振興基本計画を策定し、計画期間満了後の令和 3 年 3 月に第 2 次防府市教育振興基本計画を策定した。

	防府市教育振興基本計画	第 2 次防府市教育振興基本計画
基本目標	主体的にたくましく生き抜く力と豊かな人間性を備えた人材の育成	21 世紀をたくましく生き抜く人材の育成
めざす まちの姿	教育のまち日本一	教育のまち日本一
めざす 人の姿	・夢を持ち、学び続ける人 ・たくましさとしなやかさを備えた人 ・ふるさとに誇りと愛着を持つ人	・学びを楽しみ、変化に立ち向かう人 ・強さと優しさを備え、他者と協働して未来社会を創造していく人 ・ふるさとを愛し、未来につなぐ人
計画期間	平成 26 年度から令和 2 年度（7 年間）	令和 3 年度から令和 7 年度（5 年間）

2 第 3 次防府市教育振興基本計画の策定の趣旨

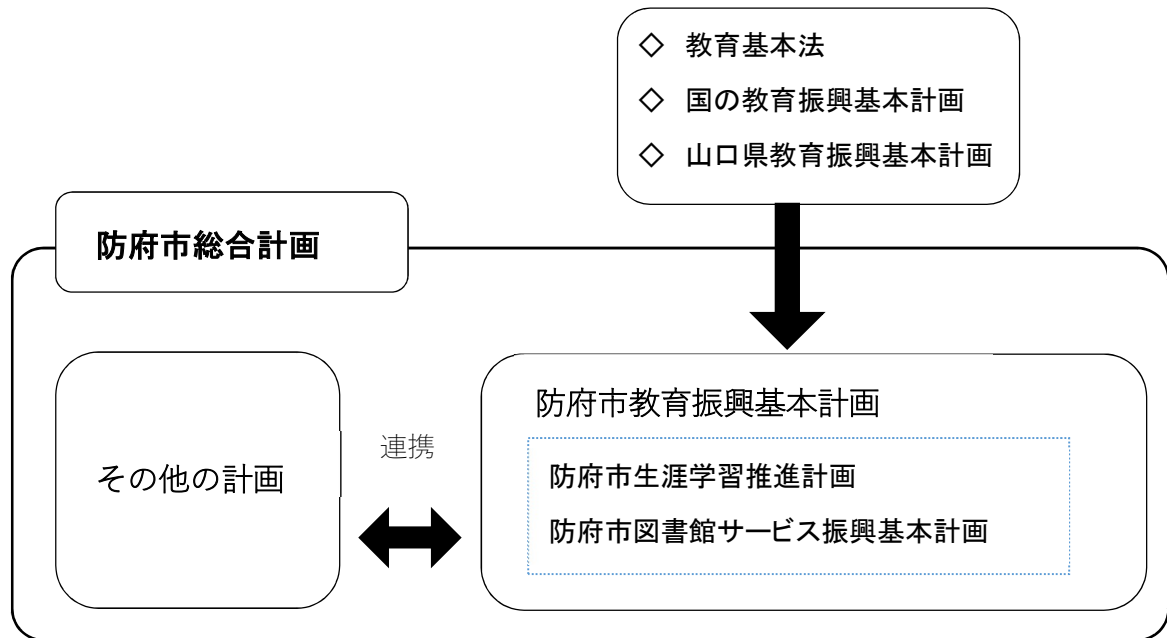
本市は、令和 3 年 3 月に計画期間を 5 年間とする「第 2 次防府市教育振興基本計画」を策定し、教育行政を総合的・計画的に推進してきた。

その間も教育を取り巻く環境は、デジタル化やグローバル化の進展、また新型コロナウイルス感染症への対応など、急速に変化しており、これらに対応するため、本市の教育施策について見直しが必要である。

ついては、第 2 次計画の成果と課題を踏まえ、国や社会の状況、子どもたちの状況を的確に捉えた上で、令和 5 年度に策定された国の「第 4 期教育振興基本計画」や「山口県教育振興基本計画」を参酌し、今後 5 年間、本市が取り組むべき教育施策を着実に推進していくための新たな指針となる「第 3 次防府市教育振興基本計画」を策定する。

3 計画の位置づけ

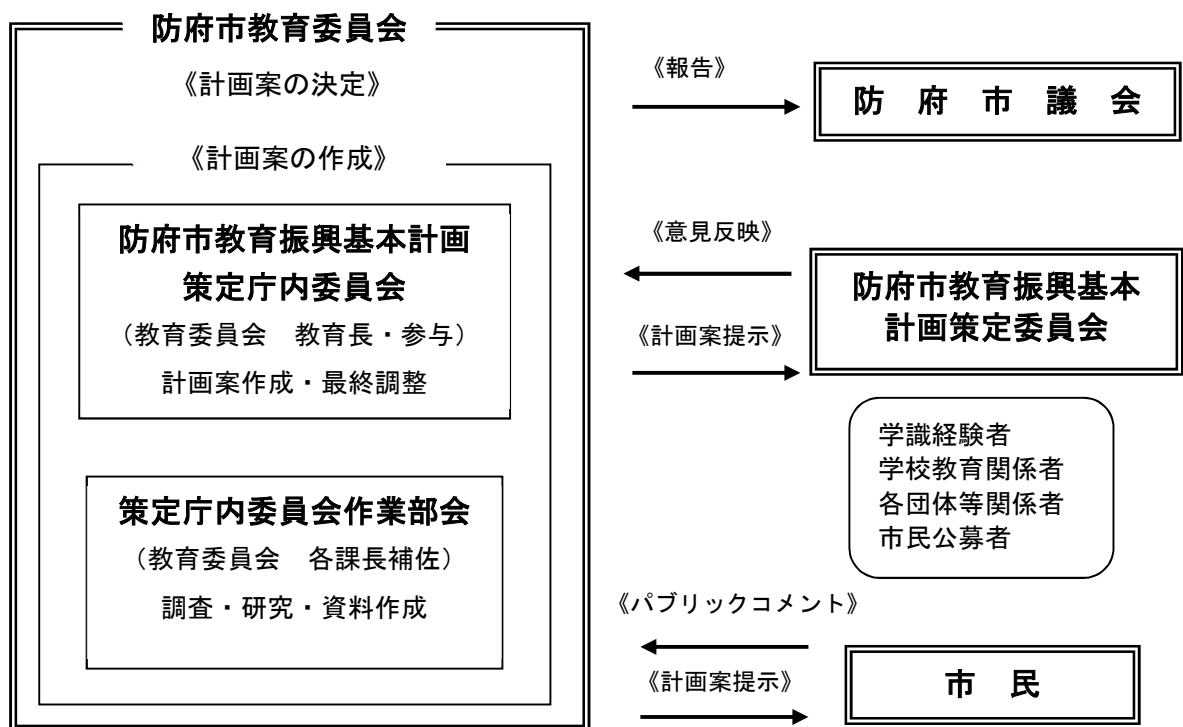
教育基本法第17条第2項に規定する地方公共団体が定める教育振興のための施策に関する基本的計画として位置付けるものであり、本市の最上位計画である「防府市総合計画」の教育分野における部門別計画として、防府市教育委員会が所管する施策を網羅した計画である。



4 計画の期間

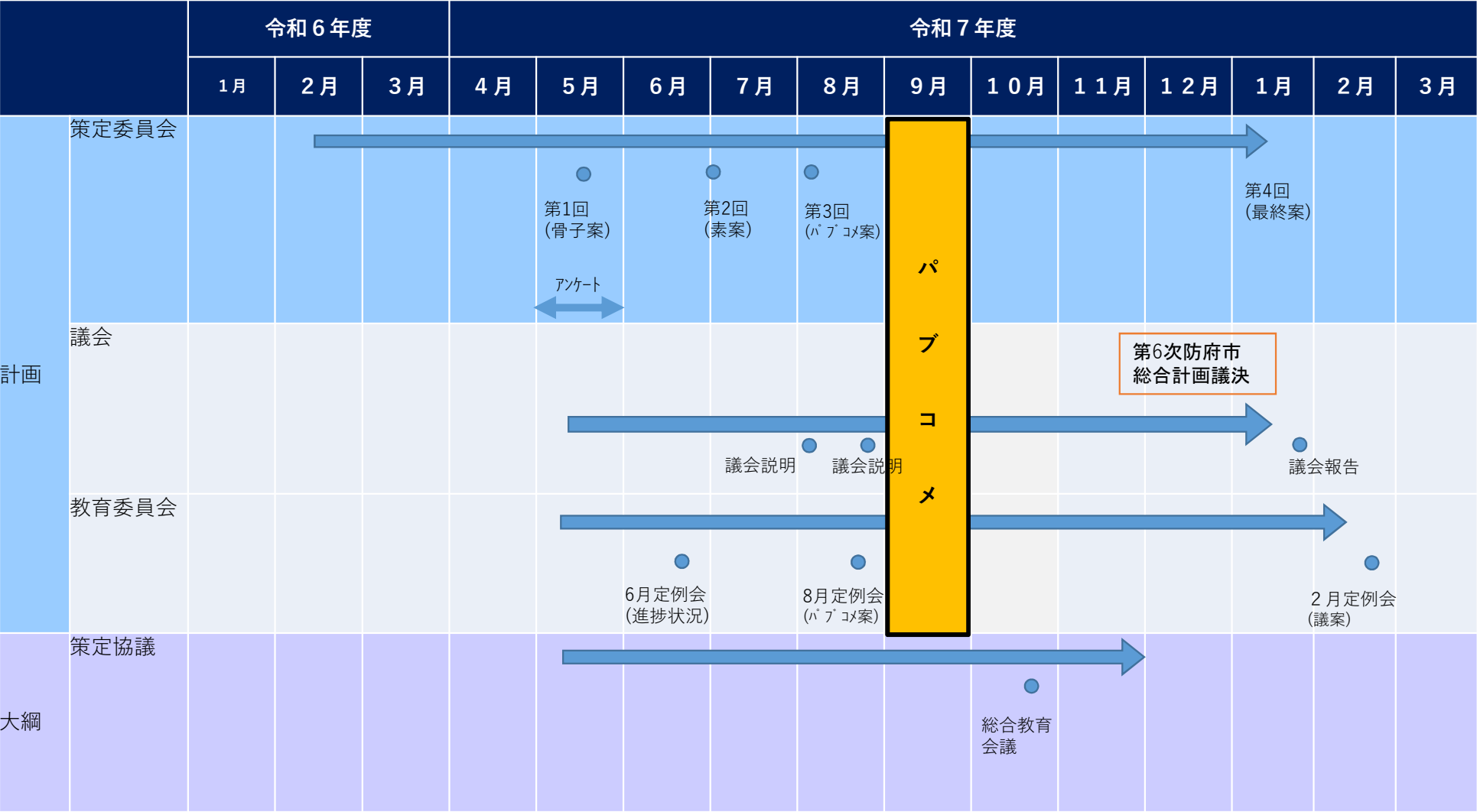
令和8年度（2026年度）～令和12年度（2030年度）（5年間）

5 計画の策定体制



第3次防府市教育振興基本計画策定スケジュール

9



防府市教育振興基本計画策定に係るアンケート（子どもアンケート）

の実施

地方公共団体における地方計画の策定に当たっては、子ども基本法（令和4年制定）に基づき、子ども又は子どもを養育する者等の意見の反映をするよう求められており、子どもたちの現状を把握するため、子どもアンケートを実施する。

調査対象	市内の小中学生（小5と中2）		
調査時期	令和7年5月		
実施方法	インターネット回答		
設問	全10問	別紙（案）	

- ・全国学力・学習状況調査
- ・山口県学力定着状況確認問題
- ・防府市青少年健全育成アンケート調査 にある同じ内容の質問を除く

アンケートへのご協力をお願いします。

防府市教育振興基本計画_子どもアンケート（仮）

私たちは、みなさんが、これからも安心して勉強や、いろいろな活動ができるようにしていきたいと思っています。

そこで、「みなさんが思っていること」について、アンケート調査を行います。ご協力をおねがいします。

このアンケートは、タブレットを使って行います。

だれがどのように答えたのかはだれにもわからないようになっていきますので、みなさんが思っていることをそのまま答えてください。

防府市教育委員会

Q1. あなたは、勉強をすることが好きですか
（当てはまるものをひとつ選んでください） 必須

- ☐ 好き
- ☐ どちらかといえば好き
- ☐ どちらかといえば好きではない
- ☐ 好きではない

Q2. あなたは、学校の授業でどのような授業が好きですか
（当てはまるものをすべて選んでください） 必須

- ☐ グループで話し合ったり、活動したりする授業
- ☐ 実際に見たり、聞いたり、さわったりしていろいろな体験をする授業
- ☐ 自分の考えを人に伝えたり、文章でまとめたりする授業
- ☐ タブレットを使って勉強する授業

- ☐ 漢字や計算などのドリルで勉強する授業
- ☐ 地域の人や専門家の人たちが学校に来て勉強する授業
- ☐ その他

**Q3. あなたは、今、なやんでいることや不安なことがありますか
(当てはまるものをすべて選んでください) 必須**

- ☐ 勉強や成績のこと
- ☐ 進路や将来のこと
- ☐ 友達のこと
- ☐ 先生のこと
- ☐ 家族のこと
- ☐ 特にない
- ☐ その他

**Q4. あなたが、困っていることや、なやみごとを相談する相手はどんな人ですか
(次の中から3つまで選んでください) 必須**

- ☐ 父親
- ☐ 母親
- ☐ おじいちゃん、おばあちゃん
- ☐ 兄弟姉妹
- ☐ 友達
- ☐ 学校の先生

- ☐ 学校の相談員・カウンセラー
- ☐ インターネット・SNS (ラインやエックスなど)
- ☐ 相談はしない
- ☐ その他

**Q5. あなたは、どのような学校がいい学校だと思いますか
(次の中から3つ選んでください) 必須**

- ☐ わかりやすい授業や楽しい授業が受けることができる学校
- ☐ 自分の興味があることを学習できる学校
- ☐ 友達や仲間と協力しながら学習できる学校
- ☐ いろいろな先生と話をしたり、相談をすることができる学校
- ☐ いじめがなくて楽しく学校生活が送れる学校
- ☐ 過ごしやすい温度で勉強できる教室や授業に使う道具がそろっている学校
- ☐ 安心して登下校ができる学校
- ☐ おいしい給食が食べられる学校
- ☐ 一人ひとりが活躍できる場が多くある学校
- ☐ 家族の人や地域の人など、大人の人が自分を見守ってくれている学校
- ☐ その他

**Q6. あなたが、学校や先生に対して望むことはなんですか
(当てはまるものをすべて選んでください) 必須**

- ☐ 勉強をわかりやすく教えてほしい
- ☐ 楽しい授業、おもしろい授業をしてほしい

- ☐ 宿題を少なくしてほしい
- ☐ 宿題を多くしてほしい
- ☐ 困ったときやなやみがあるときに相談にのってほしい
- ☐ おいしい給食が食べたい
- ☐ 校舎や教室を良くしてほしい
- ☐ 授業に使う道具をそろえてほしい
- ☐ その他

Q7. あなたは、読書が好きですか（当てはまるものをひとつ選んでください） 必須

- ☐ 好き
- ☐ どちらかといえば好き
- ☐ どちらかといえば好きではない
- ☐ 好きではない
- ☐ わからない

Q8. あなたは、放課後や学校が休みの時にどのくらい本を読みますか（まんがや雑誌は除きます） 必須

- ☐ 毎日読んでいる
- ☐ 週に3日以上読んでいる
- ☐ 週に1日以上読んでいる
- ☐ 月に1～2日くらい読んでいる
- ☐ 年に何回か読んでいる
- ☐ ほとんど読まない

Q9. あなたは、本を借りる時、どこで借りますか（当てはまるものをすべて選んでください） 必須

- ☐ 学校の図書室又は学級文庫
- ☐ 防府図書館（移動図書館・電子図書館もふくみます）
- ☐ 公民館
- ☐ 本を借りたことがない
- ☐ その他

Q10. あなたは、大人になっても防府市に住み続けたいと思いますか（当てはまるものをひとつ選んでください） 必須

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない
- ☐ わからない

→ 確認画面へ進む

 入力内容を一時保存する

Powered by LoGoフォーム © TRUSTBANK, Inc. 利用規約

第2次計画「目標指標達成度評価」

I 知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進

基本施策	目標指標	2次計画策定時 (令和元年度)	現状 (令和6年度)	2次計画目標値 (令和7年度)	令和6年度現状値となった要因	担当課
①キャリア教育の推進	「自分には、よいところがあると思う」という設問に「当てはまる」と答えた児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査より)	小 37.2% 中 27.1%	小 41.5% 中 40.6%	小中 80%	目標指標にある設問について、肯定的回答をした児童生徒の割合は、小学校8割、中学校8割弱であった。令和元年度と比較して、目標指標がポイント増加している。コロナ禍を脱し、人とのかわりが増え、認めてもらう機会が増えてきたことが要因の一つであると考ええる。	学校教育課
	「将来の夢や目標を持っていますか」という設問に「当てはまる」と答えた児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査より)	小 66.6% 中 39.7%	小 62.4% 中 37.1%	小中 80%	目標指標にある設問について、肯定的回答をした児童生徒の割合は、小学校8割、中学校7割弱であった。令和元年度と比較して、目標指標がポイント増加している。コロナ禍を脱し、人、ものことのかかわりが増え、認めてもらう機会が増えてきたことが要因の一つであると考ええる。	学校教育課
②確かな学力の育成	全国学力・学習状況調査の正答率の全国比	小+1.3pt 中-1.5pt	小+1.0pt 中-1.7pt	全国平均以上	下位層への対応及び記述問題への対応が課題として挙がっている。学力向上プロジェクトを立ち上げ、課題解決に向けて取り組んでいる。	学校教育課
③社会の変化に対応した教育の充実	CEFR※ A1 レベル(英語検定3級)相当以上を取得している生徒の割合	16.1%	50%	40%	英語検定3級を取得している生徒は3割弱であるが、学校の授業における教員の評価を含めると、英語検定3級相当に該当する生徒は5割に達している。	学校教育課
	英語(外国語)科の年間総授業数に対してALTを活用した授業時間数が20%以上の学校の割合	小 74.0% 中 74.0%	小 81.3% 中 81.8%	小中 100%	R5文科省調査の関係項目は25%以上が選択肢の境界となっているため20%以上の学校の割合は、さらに高くなると考えられる。よりALTを活用した授業の充実を図りたい。	学校教育課
④ICT環境の整備と学習活動の充実	「5(小)／1・2(中)年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか」という設問に「ほぼ毎日」と答えた児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査より)	小 10.2% 中 8.3%	小 47.2% 中 68.9%	小中 80%	使用が目的ではなく、効果的な使用方法について検証、研究を行っているため。	学校教育課
⑤学校図書館の充実と読書活動の推進	平日、読書をする児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査より)	小 82.5% 中 71.5%	小 79.9% 中 71.4%	小中 90%	朝読書を週の帯活動で行っている学校が減少してきている。学校と家庭、地域が連携して、読み聞かせや読書の時間を充実させたい。	学校教育課
⑥心の教育の充実	全国学力・学習状況調査「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という設問に「当てはまる」と答えた児童生徒の割合	74.1%	69.0%	80%	各学校の教育活動全体において道徳教育を推進している。	学校教育課
⑦生徒指導・相談体制の充実	不登校児童生徒の出現率	小 0.8% 中 4.3%	小 2.0% 中 7.6%	小 0.7%以下 中 3.8%以下	全校平均と同等の率で増加傾向にあり、依然として高い傾向にある。関係機関と連携を図りながら、改善に向けて取り組み続ける。	学校教育課
⑧健康教育の推進	山口県体力テストの総合評価がC以上の児童生徒の割合	73.8%	73.0%	80%	体力向上維新プロジェクトを各学校が具体的に全校体制で取り組んでいる。握力、反復横跳びなどが依然として課題になっているため。	学校教育課
⑨安全・安心な学校給食の推進	地産地消導入率	73.3%	75.4%	70%以上を維持	地場産食材を使用した献立を工夫した。納入業者へ県内産食材指定で発注した。	学校教育課
⑩特別支援教育の充実	通常の学級に在籍する障害のある児童生徒の「個別的教育支援計画」策定率	小 66.6% 中 42.8%	小 83.3% 中 86.4%	小中 100%	市の特別支援教育研修会や地域コーディネーターの訪問等を効果的に実施し、校内コーディネーターを中心とした校内体制を整えてきたが、保護者の同意を得ることが必要なため、伸び悩む。めざすべき目標ではあるが、達成は難しい。	学校教育課
⑪幼児教育の充実	「幼保・小連携教育研修会」に参加する保育園・所、幼稚園の割合	76%	84%	100%	参加が難しい所は、小規模の所であり、保育時間に出ることが難しいのではないかと推測する。研修に参加した教職員の研修に対する充実度は非常に高い。引き続き、成果を還元し、参加を促していく。	学校教育課

Ⅱ 地域ぐるみの教育の推進

基本施策	目標指標	2次計画策定時 (令和元年度)	現状 (令和6年度)	目標値 (令和7年度)	令和6年度現状値となった要因	担当課
①地域とともにある学校づくりの推進	「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」という設問に「当てはまる」と答えた児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査より)	小 59.6% 中 43.9%	小 82.3% 中 77.7%	小中 80%	学校・地域連携カリキュラムを活用しながら、地域学校協働活動(地域貢献活動や学校支援活動)を通じて出会った地域の方との交流の機会を継続し、認め励ましあう関係を築いていく。目標値に近づいていっているため、今ある取組を充実させていく。	学校教育課
②青少年の健全育成	「子ども110番の家」設置箇所数	612箇所	518箇所	650箇所	令和2年度に設置場所の全箇所調査を行い、精査した結果612か所から466か所に減少した。高齢化が進み、共働き世帯も増えていることから、設置数は伸び悩んでいる。	生涯学習課

Ⅲ 一人ひとりがきめこめ生涯学習の推進

基本施策	目標指標	2次計画策定時 (令和元年度)	現状 (令和6年度)	目標値 (令和7年度)	令和6年度現状値となった要因	担当課
①生涯学習機会の充実	「聞いて得するふるさと講座(出前講座)」の利用件数	117件	177件	130件	新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、人が集まる機会も増え、行事等で定期的に利用される団体が増えた。	生涯学習課
②生涯学習を支える人材の育成と活用	「生涯学習指導者バンク」登録者の派遣回数(年間)	164件	215件	200件	新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、人が集まる機会も増え、行事等で定期的に利用される団体が増えた。	生涯学習課
③人権学習の推進	市内で開催する人権学習に関する研修会、講演会等の回数(年間)	77回	87件	100回	新型コロナウイルス感染前の回数まで回復してきた。新たに、保育園での回数も増えてきている。	生涯学習課
④生涯学習の拠点となる施設の充実	公民館利用者数(年間:延べ人数)	204,726人	209,714人	220,000人	新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことによる公民館活動の再開や、文化センターで新たな講座を開催するなどにより利用者数が増加した。	生涯学習課
	ソラール入館者数(年間)	59,172人	87,290人	80,000人	特別展「ポケモン化石博物館」が盛況であったが、企画展等がない時期は来館者が少ない。	生涯学習課
⑤図書館の充実と読書活動の推進	図書館外個人貸出者数(年間:延べ人数)	141,371人	135,129人	147,000人	令和元年度末から新型コロナウイルス感染症により、利用者が激減した。令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、貸出者数回復の兆しが見えるが、目標には届かなかった。	教育総務課

Ⅳ 安全・安心で、質の高い教育環境づくりの推進

基本施策	目標指標	2次計画策定時 (令和元年度)	現状 (令和6年度)	目標値 (令和7年度)	令和6年度現状値となった要因	担当課
①安全・安心な施設整備、教育環境の確保	小中学校屋内運動場等の天井器具等の落下防止対策実施割合	34.5%	69.0%	100%	照明設備のLED化工事と併せて実施しており、今後も引き続き実施していく。	教育総務課
②学校安全の推進	家庭・地域と連携した防災訓練を実施した学校の割合	小 70.6% 中 45.5%	小 88.2% 中 63.6%	小中 80%	各学校において、保幼小中が連携したり、地域家庭とともに防災訓練を実施している。今後もめざすべき目標として設定していく。	学校教育課
③校種間連携・小中一貫教育の推進	中学校区で、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った小・中学校の割合	小 64.3% 中 64.3%	小中 100%	小中 100%	小中合同研修会や熟議をとおして接続、連携について協議し、学校・地域連携カリキュラムの活用しながら、引き続き推進していく。	学校教育課

防府市の教育の状況

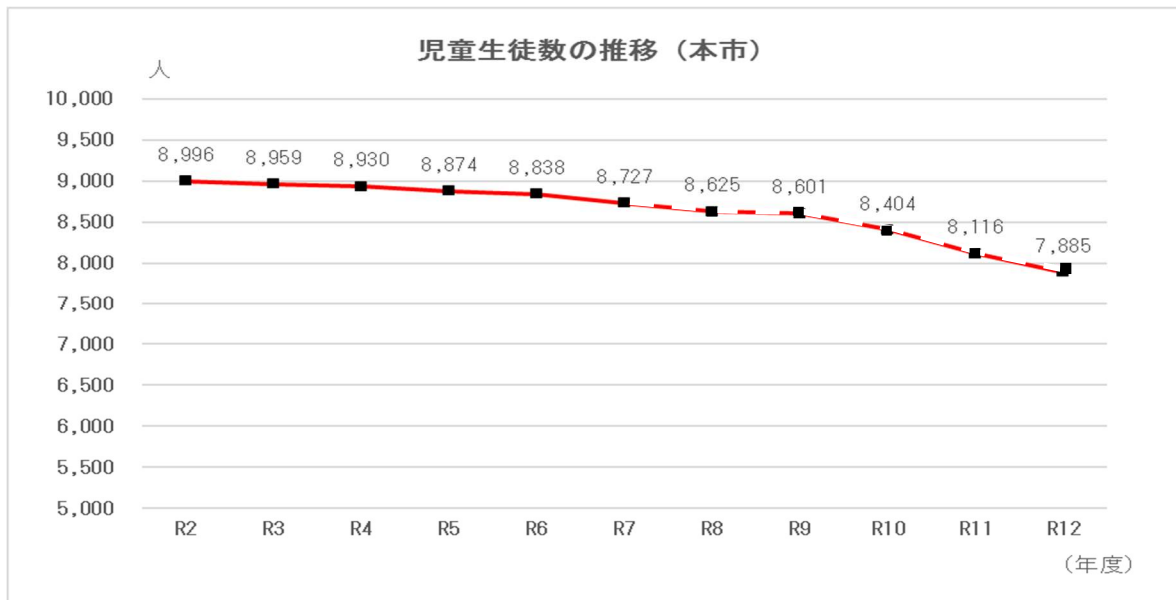
- 1 児童生徒数の推移
- 2 学力と学習の状況
- 3 児童生徒の基本的な生活習慣等
- 4 児童生徒のいじめ・不登校
- 5 児童生徒の健康・体力・運動能力
- 6 特別支援教育
- 7 学校給食
- 8 幼児教育
- 9 学校施設の状況
- 10 保護者への経済的支援
- 11 家庭と地域の教育力
- 12 青少年の健全育成
- 13 生涯学習の推進状況
- 14 図書館運営、読書活動

1 児童生徒数の推移

＜本市の状況＞

○ 令和6年度の児童生徒数は、8,838人で、この5年間で158人減少している。今後も減少が見込まれる

＜参考データ＞児童生徒数の推移と将来推計【学校教育課資料】



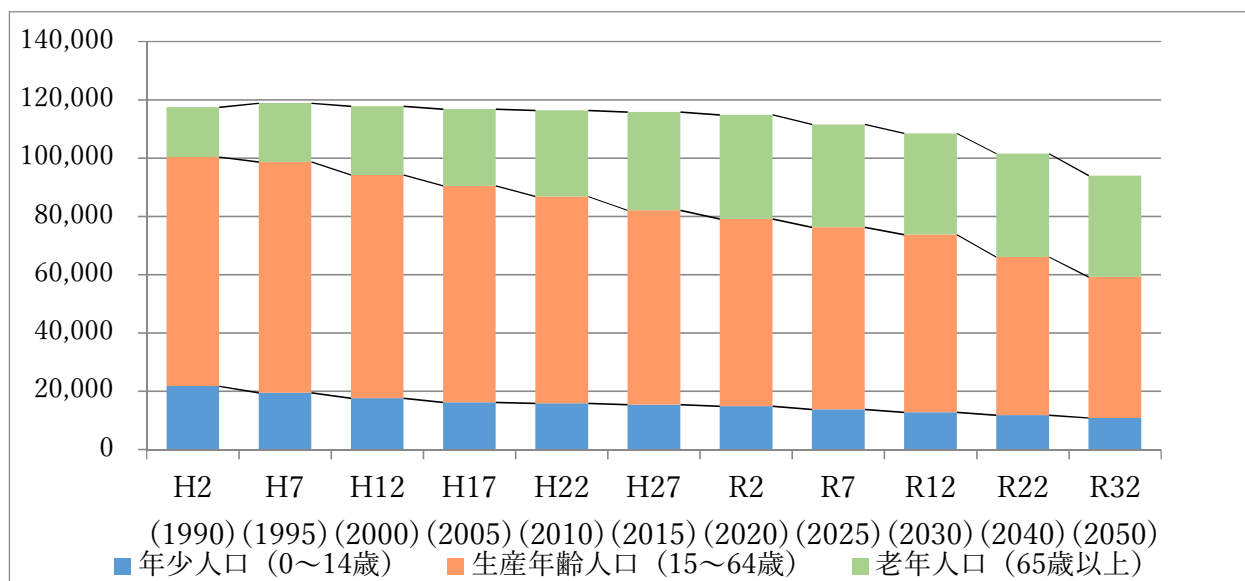
（単位：人）

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
小学校	6,155	6,110	6,064	5,982	5,971	5,829	5,632	5,548	5,353	5,209	4,967
中学校	2,841	2,849	2,866	2,892	2,867	2,898	2,993	3,053	3,051	2,907	2,918
計	8,996	8,959	8,930	8,874	8,838	8,727	8,625	8,601	8,404	8,116	7,885

資料：学校教育課

【防府市の人口の推移と将来推計】

（単位：人）



資料：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口

2 学力と学習の状況

ア 学力の状況

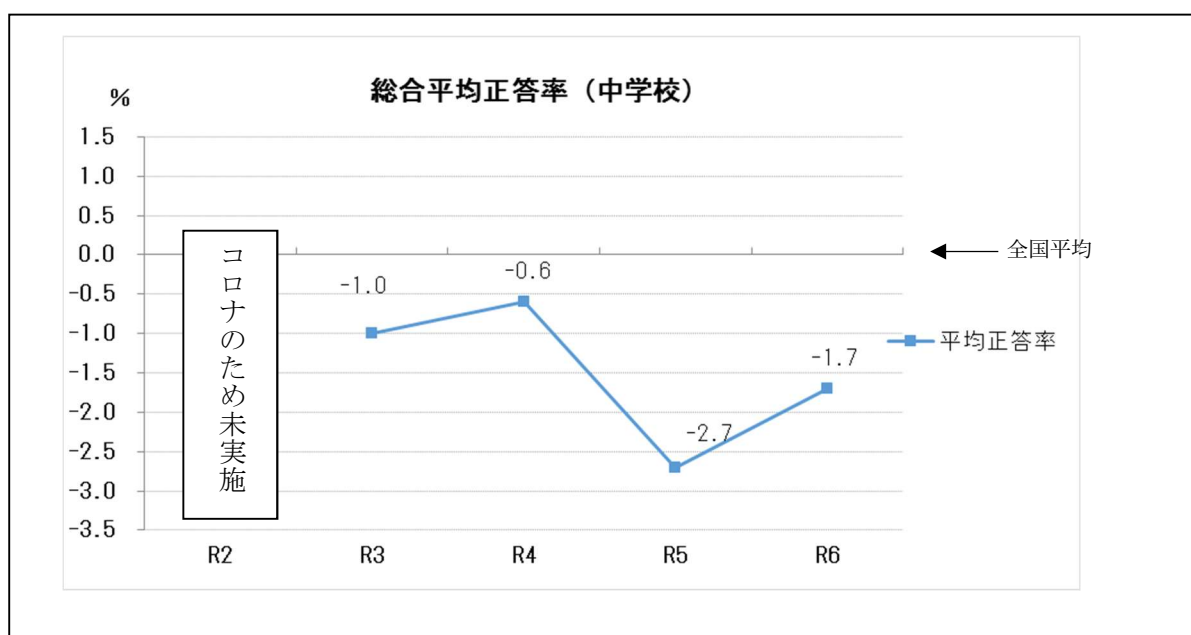
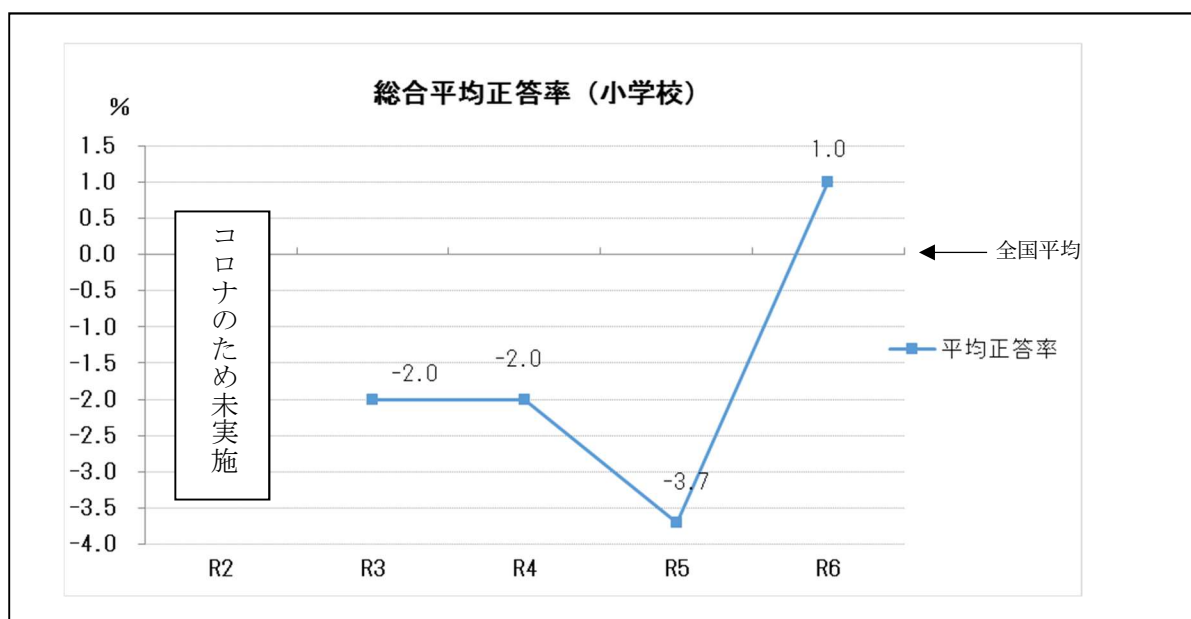
<本市の状況>

- 本市の総合平均正答率は、小学校では、過去3年間は全国平均より下回っているが、令和6年度においては、全国平均より上回った。中学校では、ここ4年間全国を下回っている。
- 各教科別の平均正答率は、小学校では、国語・算数は全国平均よりも上回っているが、理科は全国平均を下回っている。中学校では、全教科で全国を下回っている。

<参考データ>

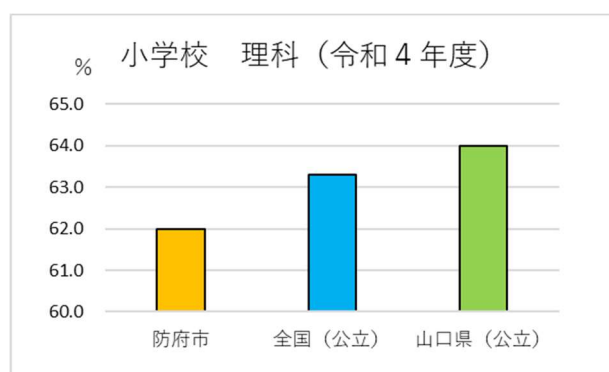
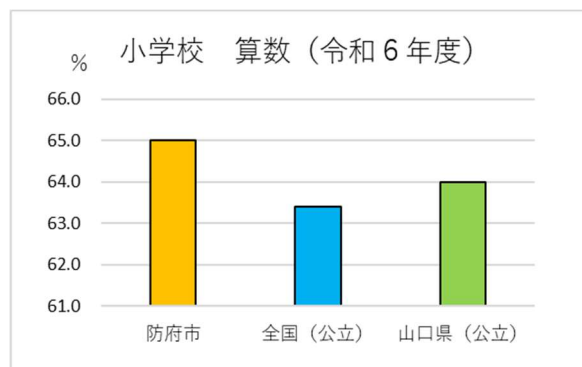
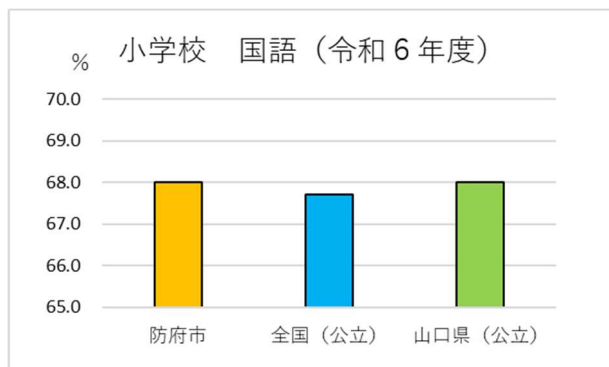
① 本市における過去5年間の総合平均正答率【R6 全国学力・学習状況調査】

(全教科の設問数における正答率について、全国平均の状況を本市の状況と比較したもの)

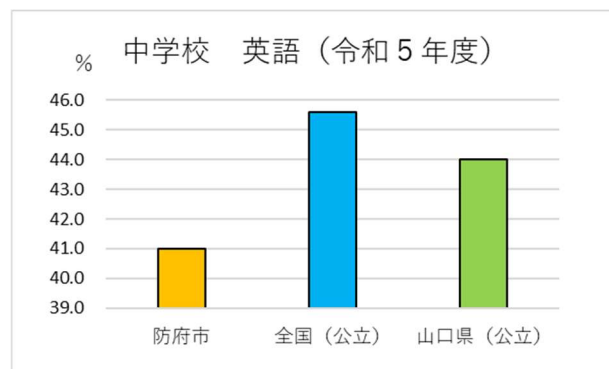
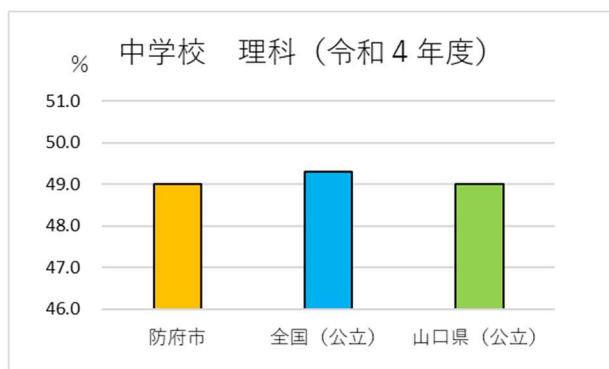
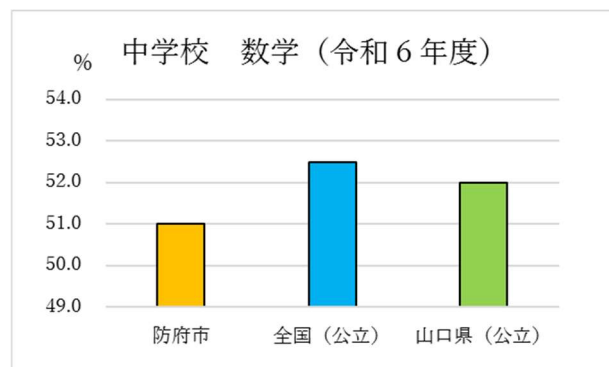
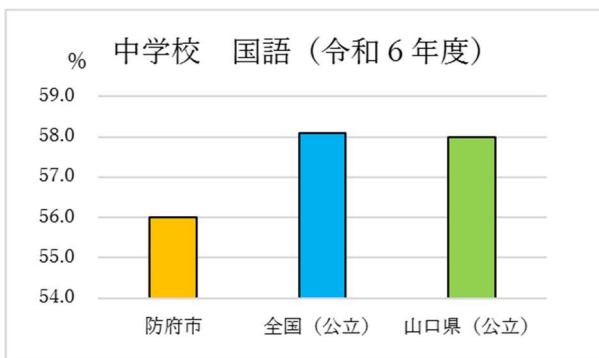


②科目別の平均正答率【全国学力・学習状況調査】

【小学校】



【中学校】



イ 学習の状況

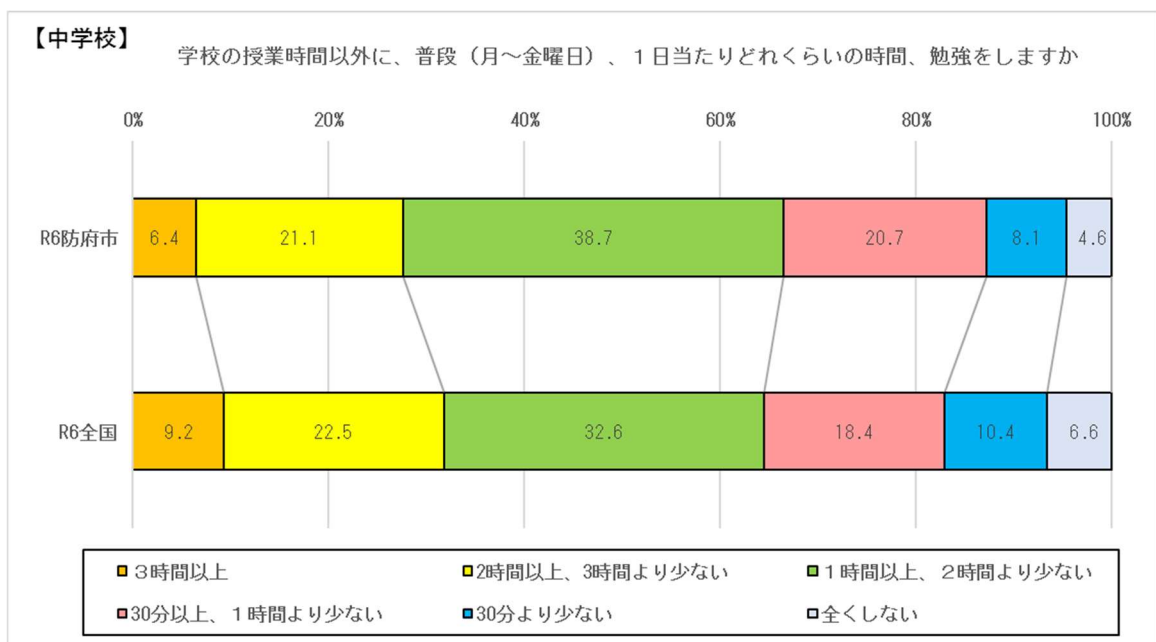
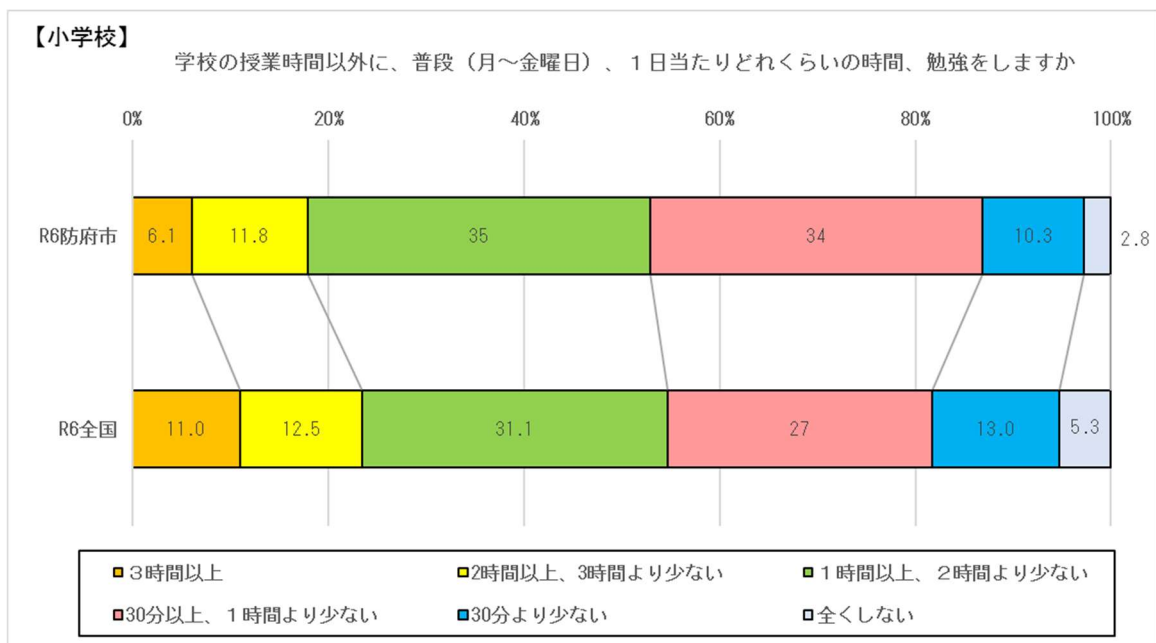
<本市の状況>

○ 平日に学校の授業以外で勉強する時間について、2時間以上勉強する児童生徒の割合が小中学校ともに全国平均を下回っている。

平日に学校の授業以外で全く勉強しない児童生徒の割合は、小中学校ともに全国平均より少ない。

<参考データ>

学校の授業以外で平日、1日当たりどのくらいの時間、勉強をするか【R6 全国学力・学習状況調査】

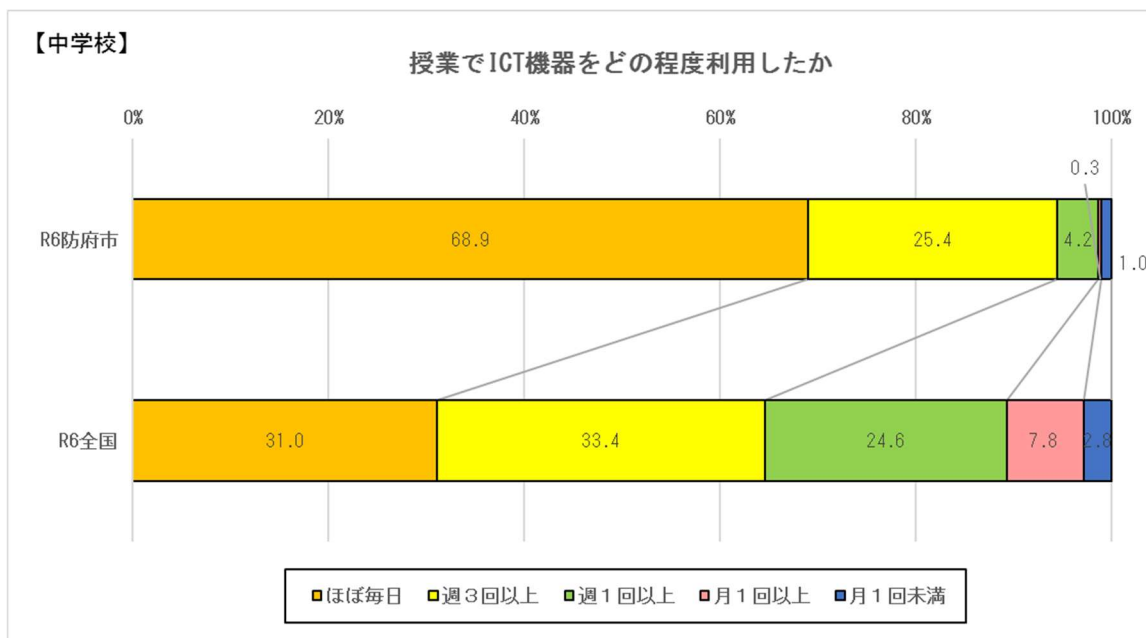
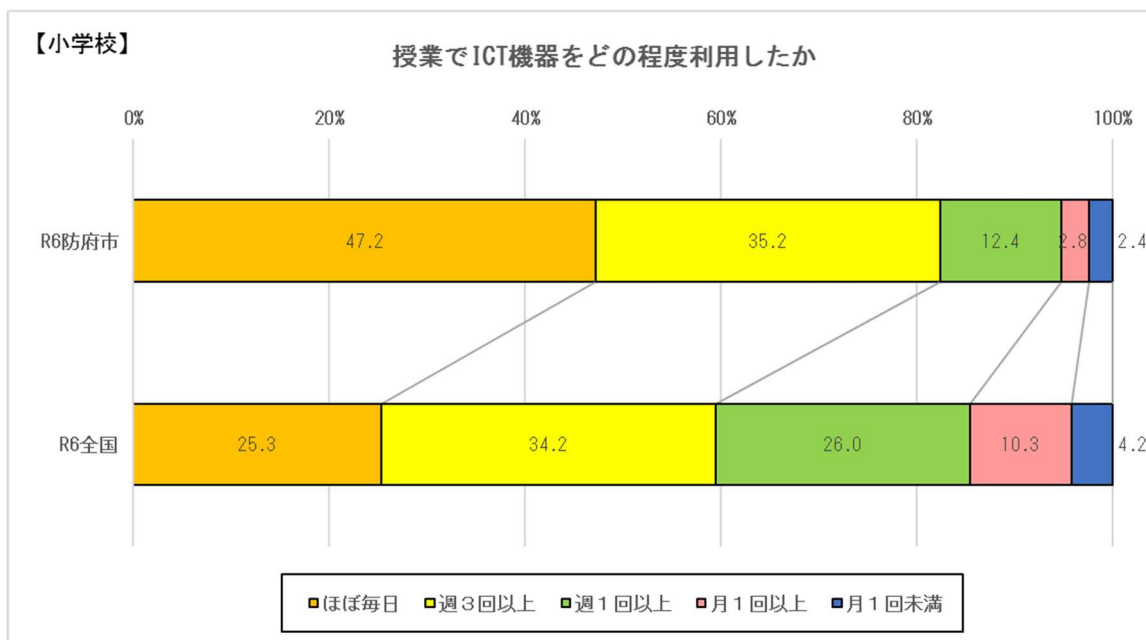


ウ ICT機器の活用状況

<本市の状況>

- 令和2年度に市内全小中学校にタブレットの配付を完了した。
- 授業でのICT機器の活用について、小中学校ともに「ほぼ毎日利用している」が全国平均よりも大幅に上回っている。

<参考データ> 授業でICT機器をどの程度利用したか【R6 全国学力・学習状況調査】



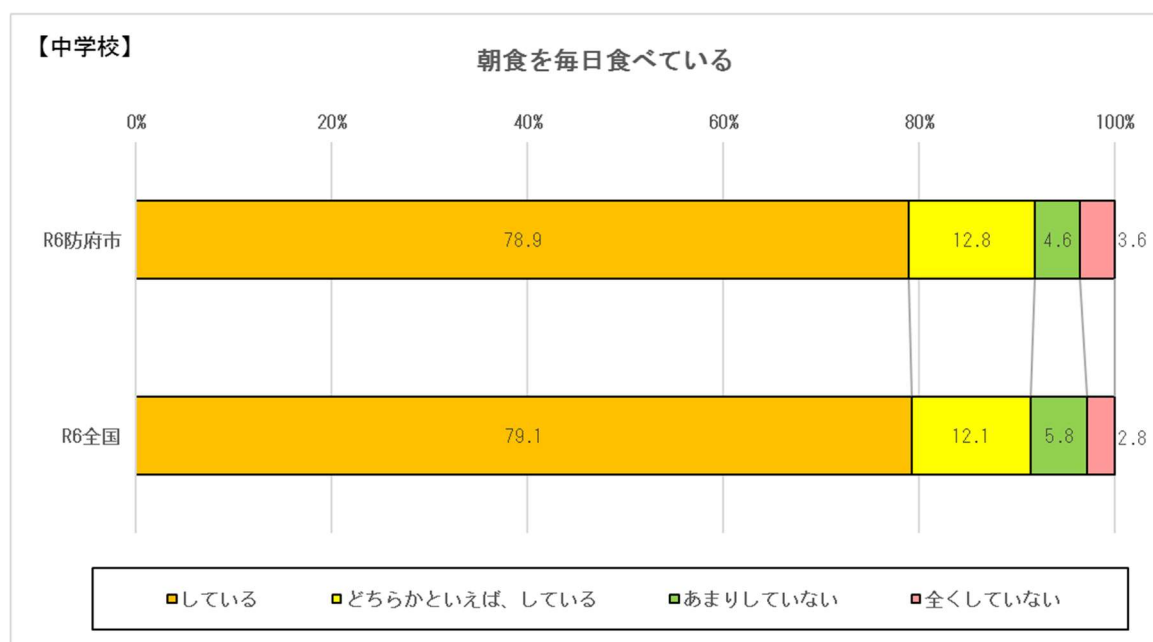
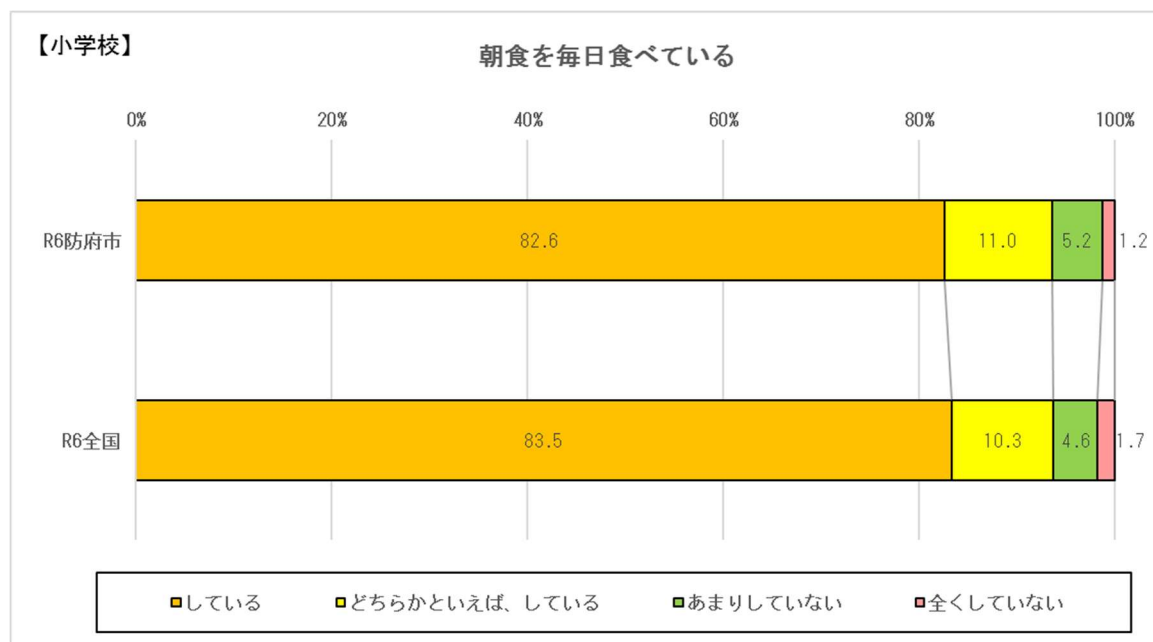
3 児童生徒の基本的生活習慣等

ア 基本的生活習慣

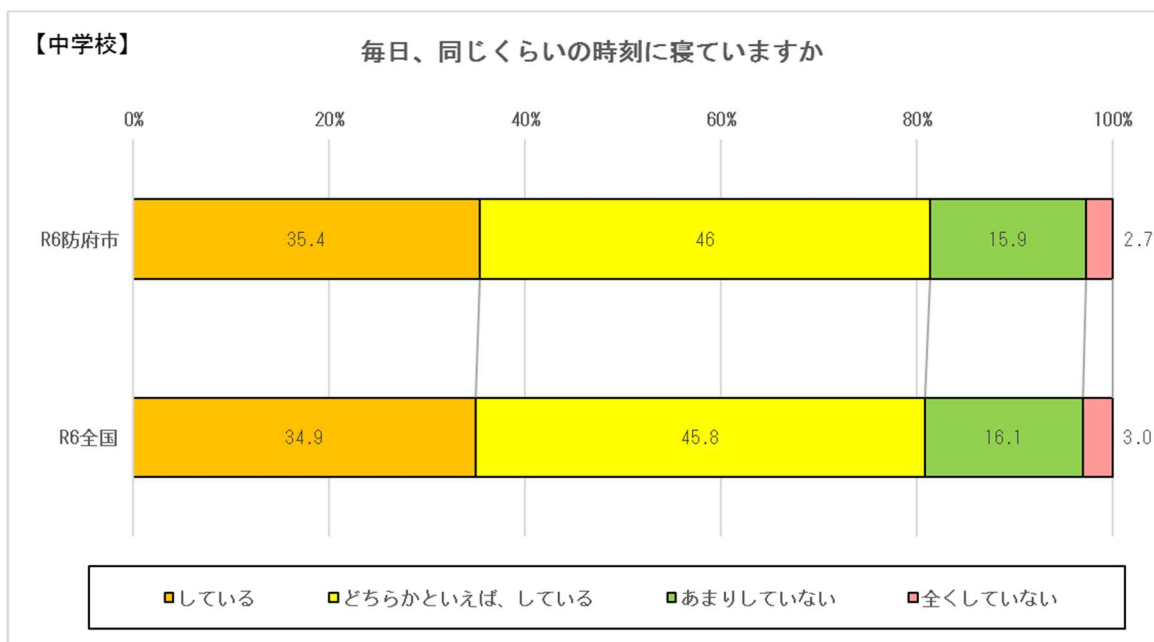
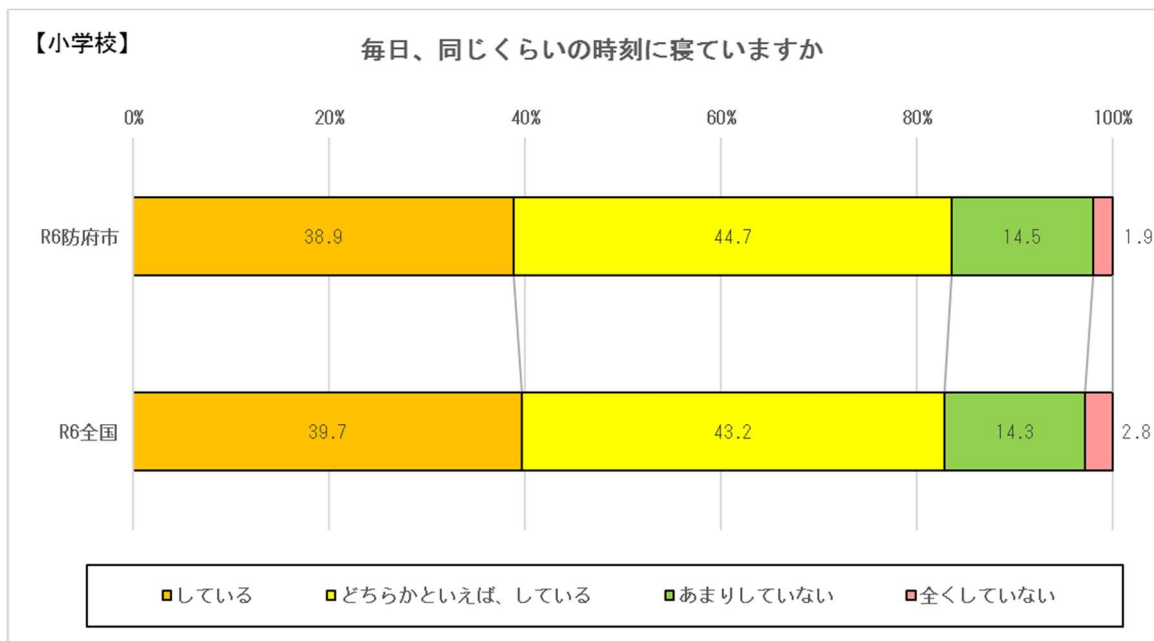
<本市の状況>

- 朝食を毎日食べている児童生徒の割合は、小・中学校ともに全国平均を下回っている。
中学校では、朝食を食べない生徒の割合が、全国平均よりも上回っている。
- 毎日同じ時刻に寝ている児童生徒の割合は、小学校では全国平均を下回っているが、中学校では全国平均を上回っている。

<参考データ> ①朝食を毎日食べている児童生徒の割合【R6 全国学力・学習状況調査】



②毎日、同じくらいの時刻に寝ている児童生徒の割合【R6 全国学力・学習状況調査】

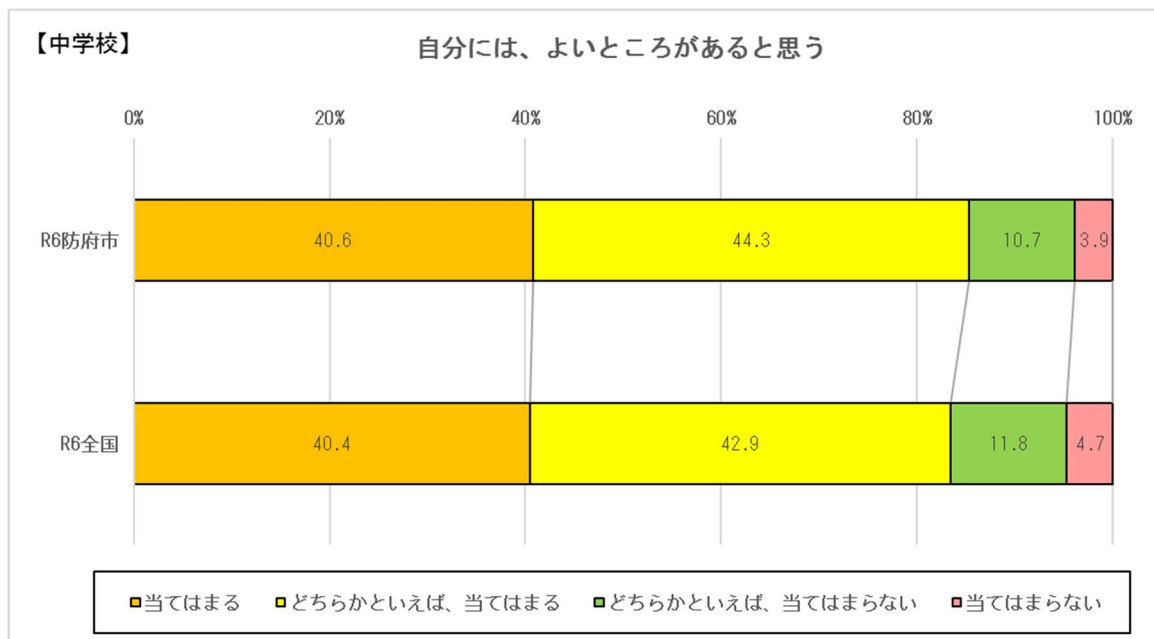
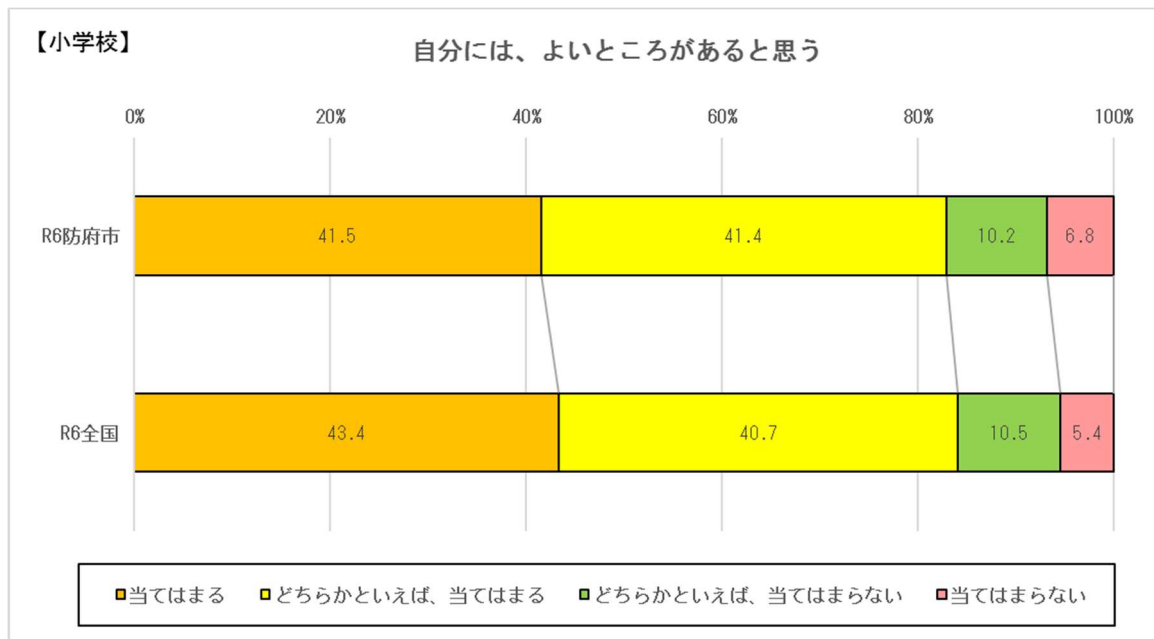


イ 豊かな心

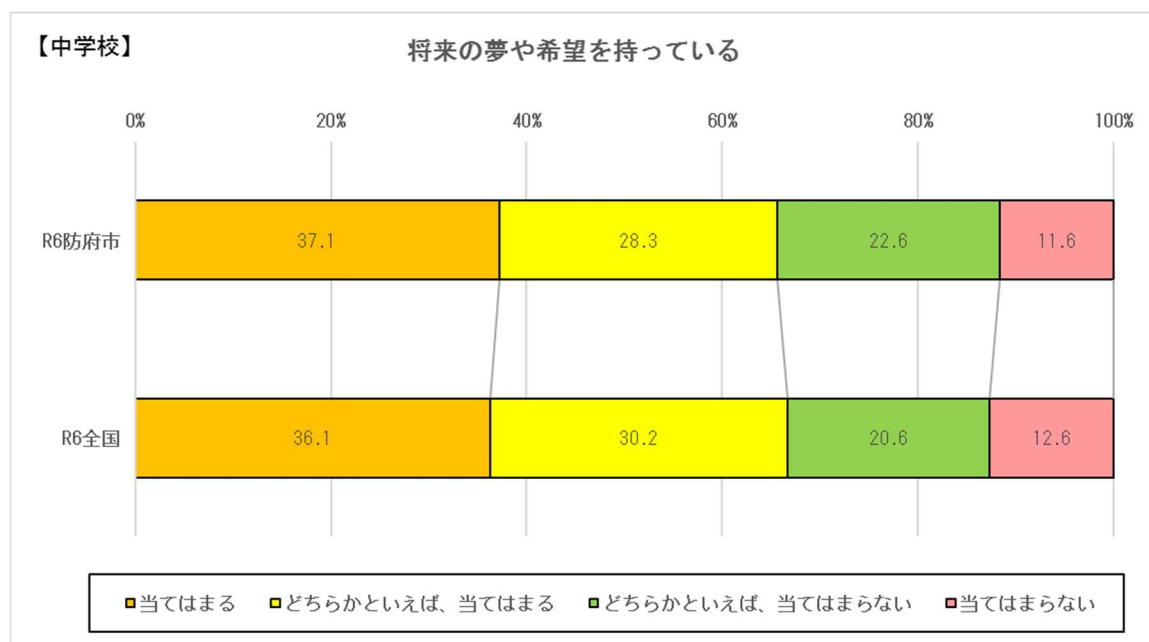
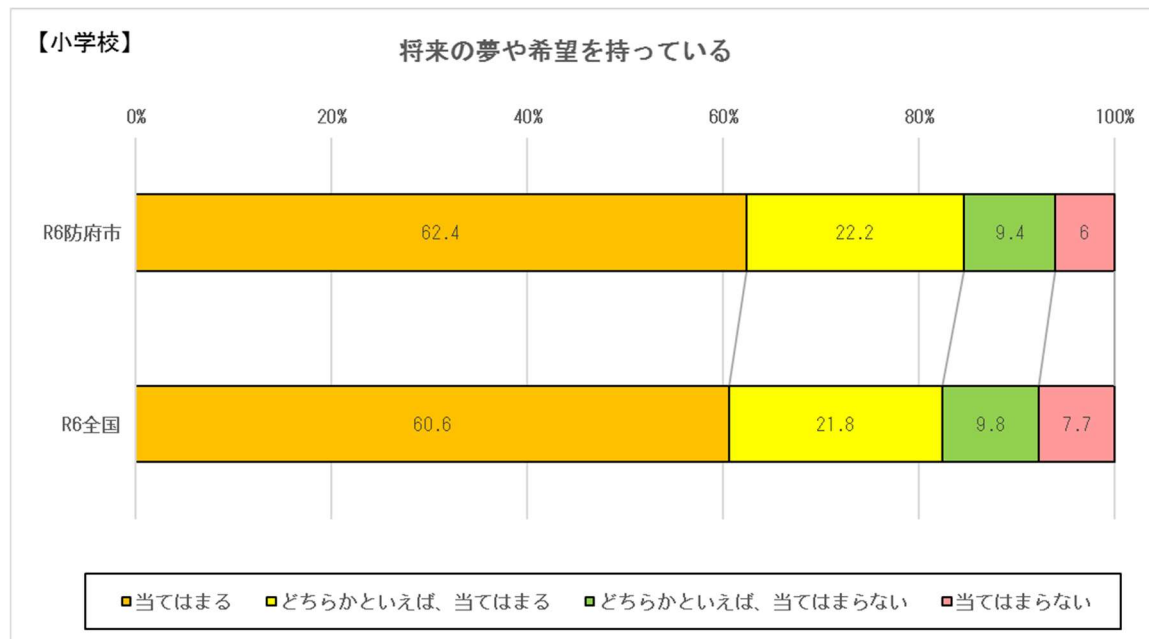
<本市の状況>

- 「自分にはよいところがあると思う」児童生徒の割合は、小学校では全国平均を下回っているが、中学校では全国平均と同程度である。
- 「将来の夢や希望を持っている」児童生徒の割合は、小・中学校ともに全国平均を上回っている。

<参考データ> ①自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合【R6 全国学力・学習状況調査】



②将来の夢や希望を持っている児童生徒の割合【R6 全国学力・学習状況調査】



4 児童生徒のいじめ・不登校

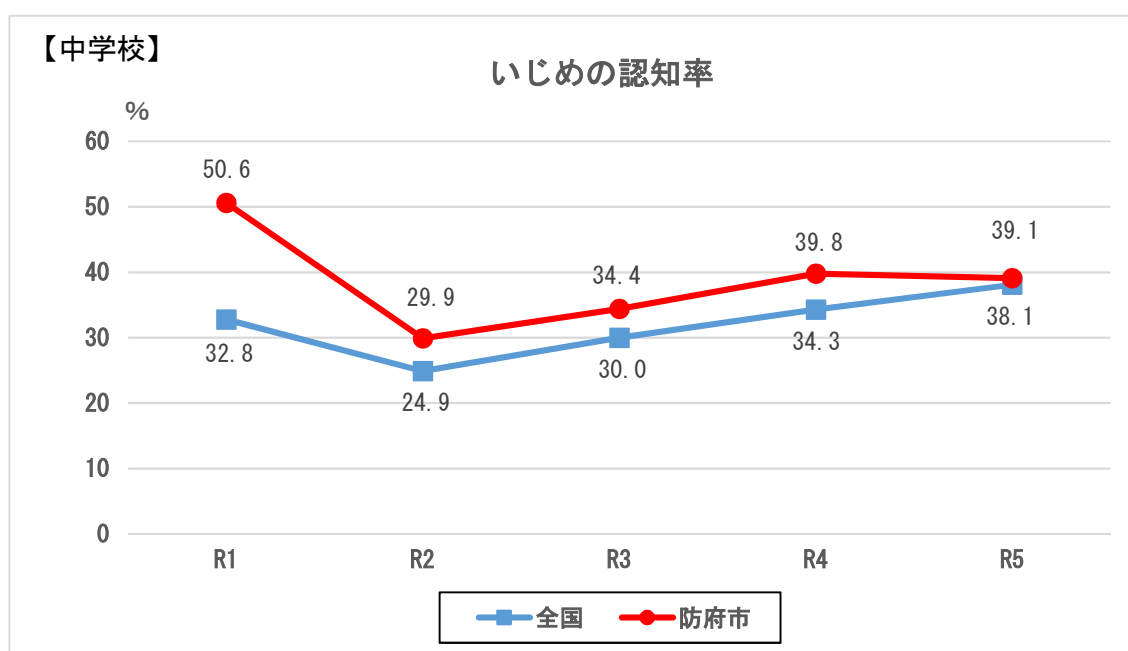
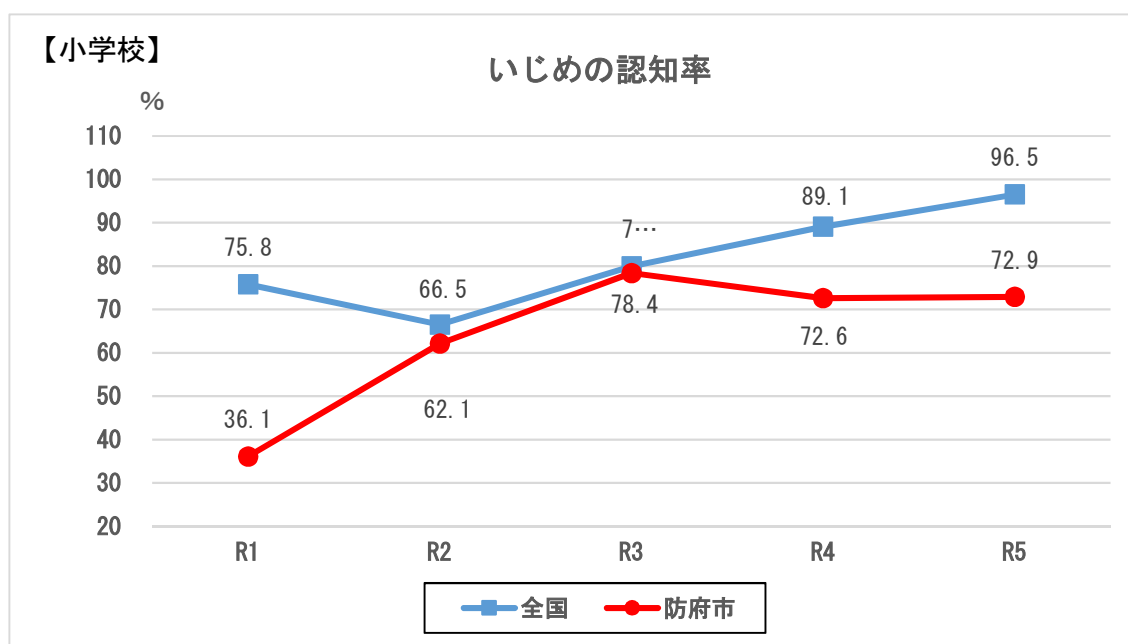
ア いじめの状況

<本市の状況>

- いじめの認知率については、小学校は全国平均を下回っているが、中学校は全国平均を上回っている。
- 「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」児童生徒の割合は、小・中学校とも全国平均を上回っている。

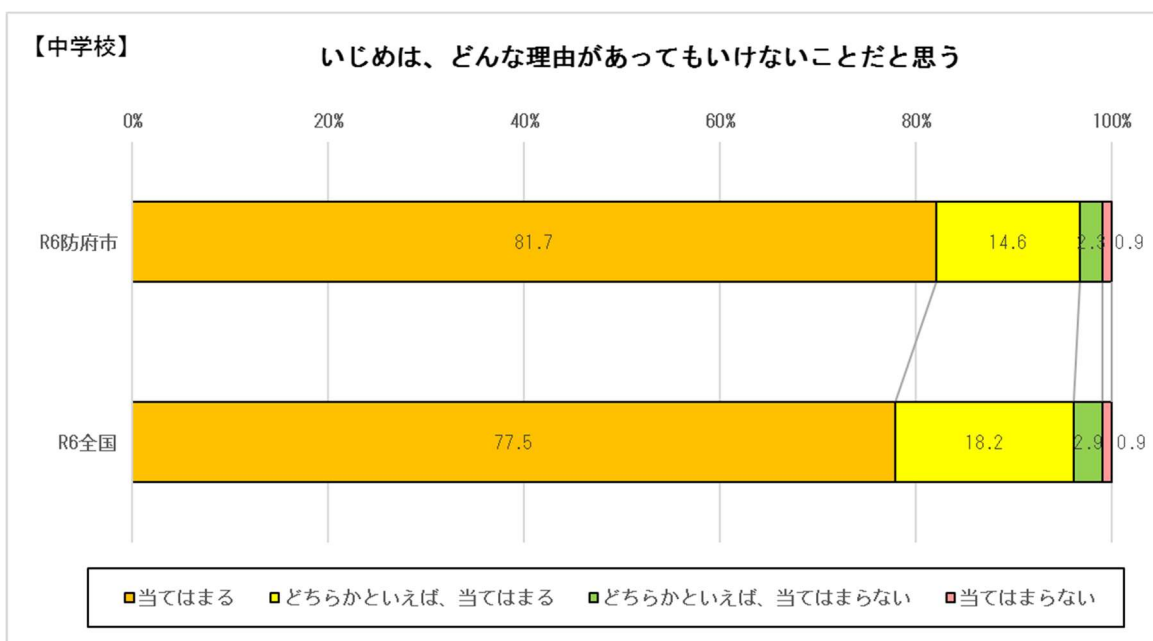
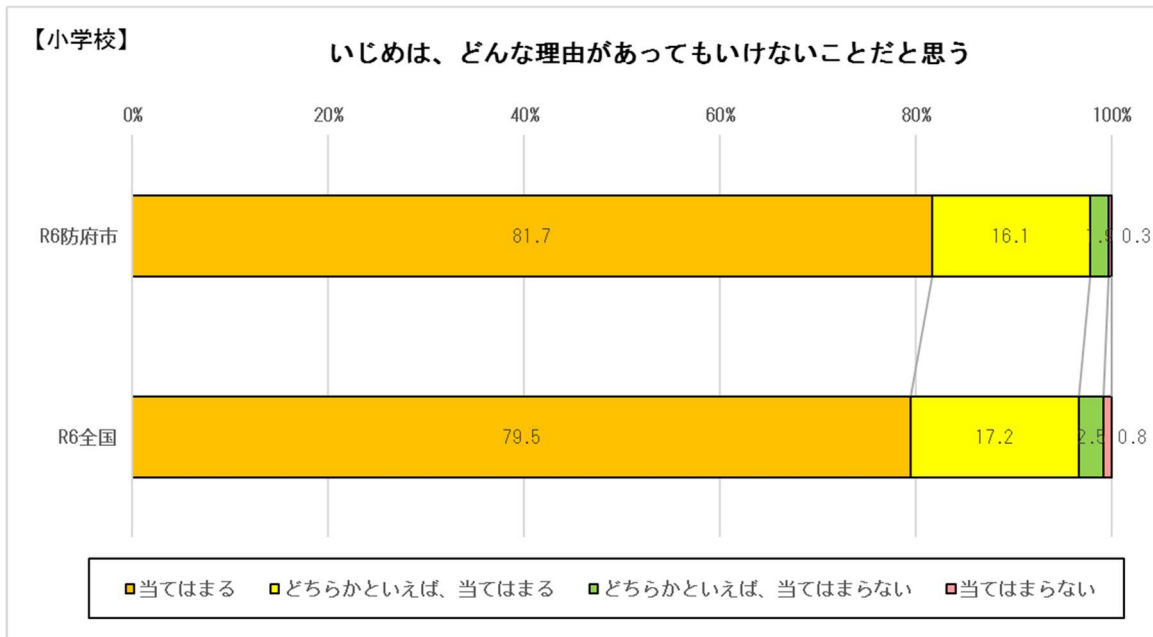
<参考データ> ①いじめの認知率【児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査】

(いじめ認知率：1,000人当たりの認知件数)



②いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う児童生徒の割合

【R6 全国学力・学習状況調査】



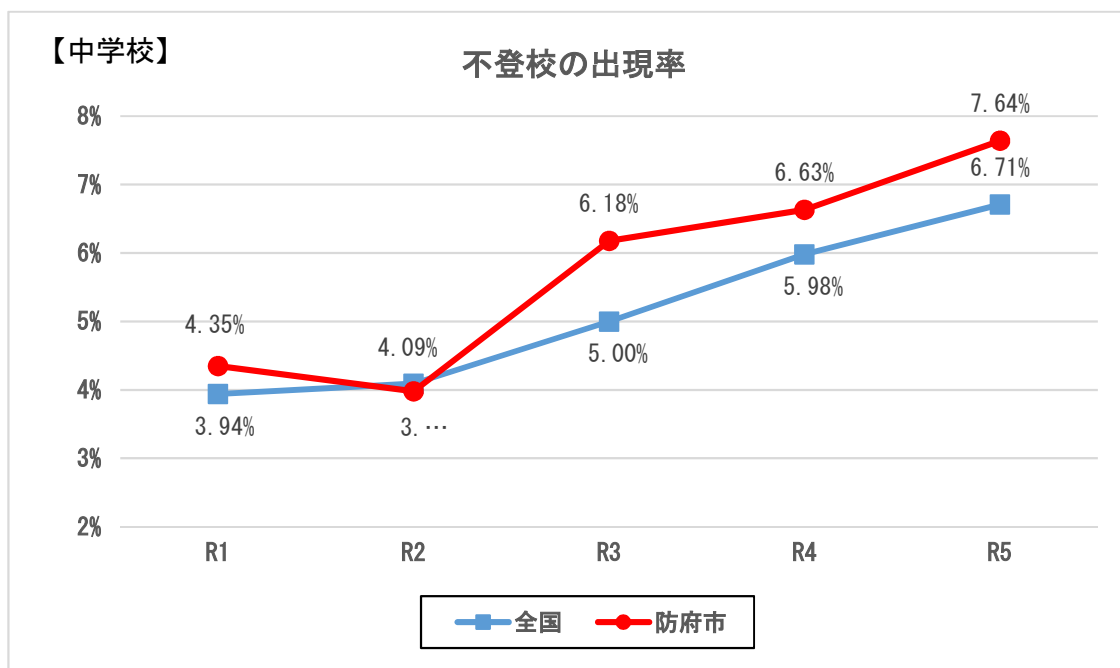
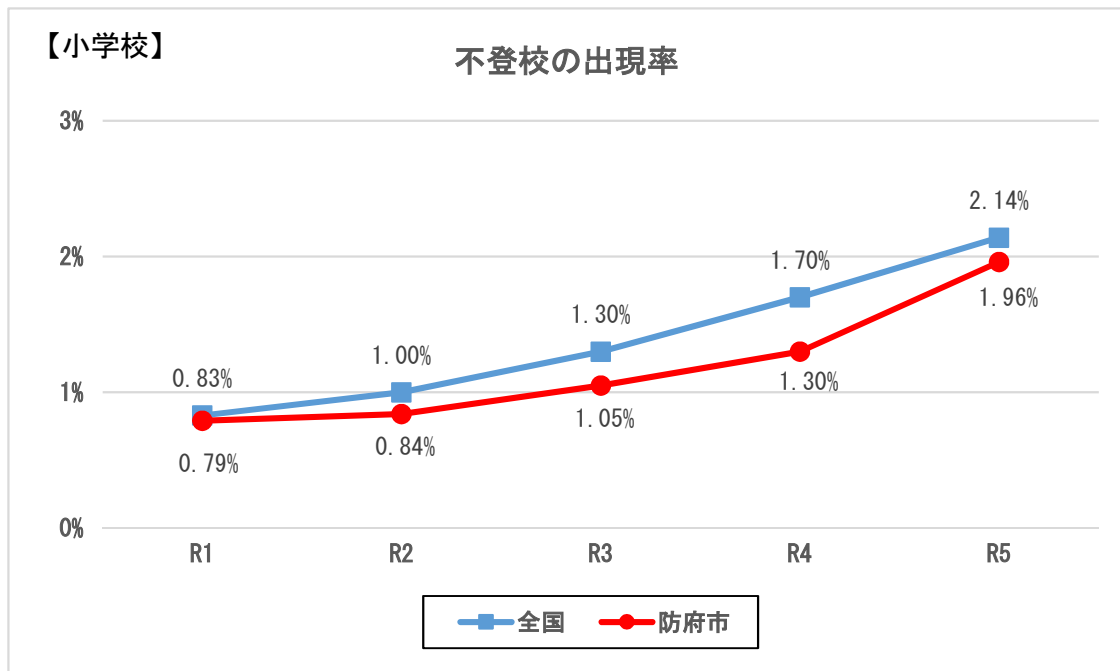
イ 不登校の状況

<本市の状況>

○ 不登校の出現率については、小中学校とも近年増加傾向にある。

特に、中学校での不登校の出現率は、令和3年度に大幅に増加し、全国平均を上回っている。

<参考データ> 不登校の出現率【児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査】



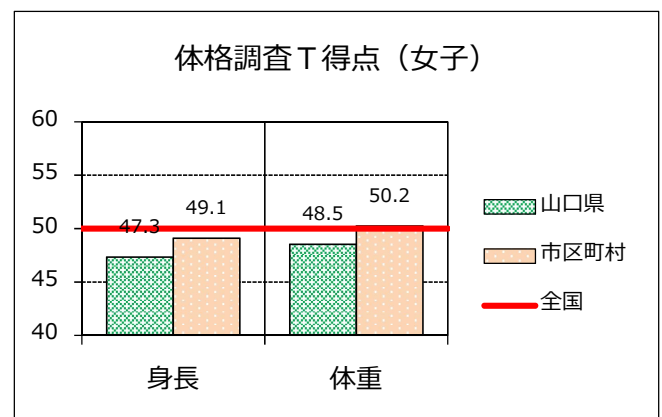
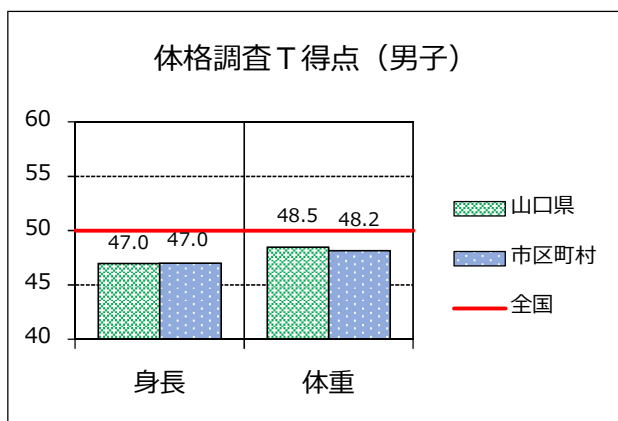
5 児童生徒の健康・体力・運動能力

＜本市の状況＞

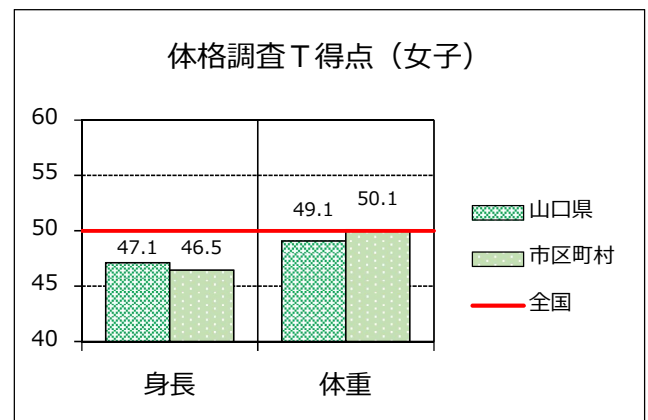
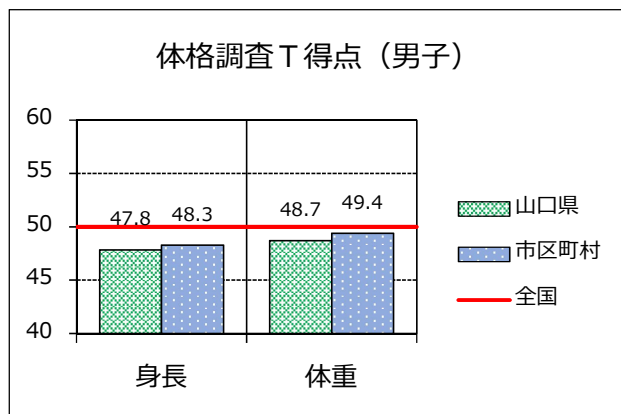
- 体格調査では、本市の男子の身長・体重は小中学生ともに全国平均を下回っている。また、女子については、小中学生ともに身長は全国平均を下回っており、体重は若干上回っている。
- 実技調査では、小学生の体力合計点は男女とも全国平均を下回っており、中学生の体力合計点は男女ともに全国平均を上回っている。

＜参考データ＞ ①防府市の体格調査【R6 年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査】

(小学 5 年)



(中学校 2 年)

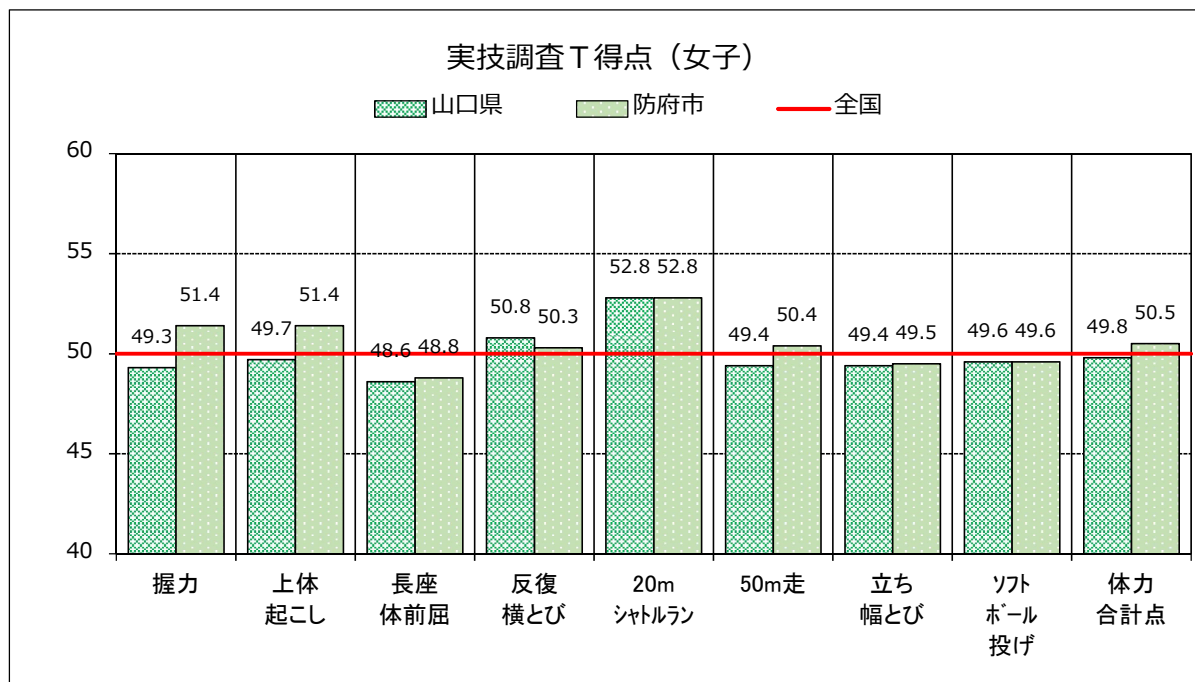
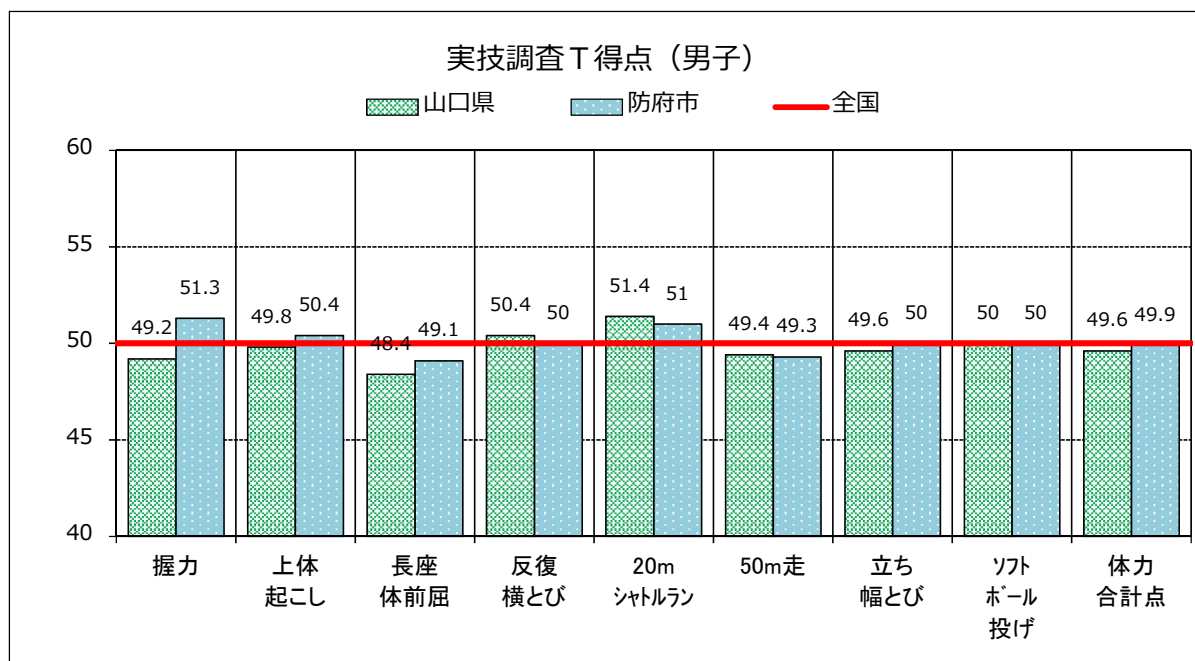


防府市の教育の状況

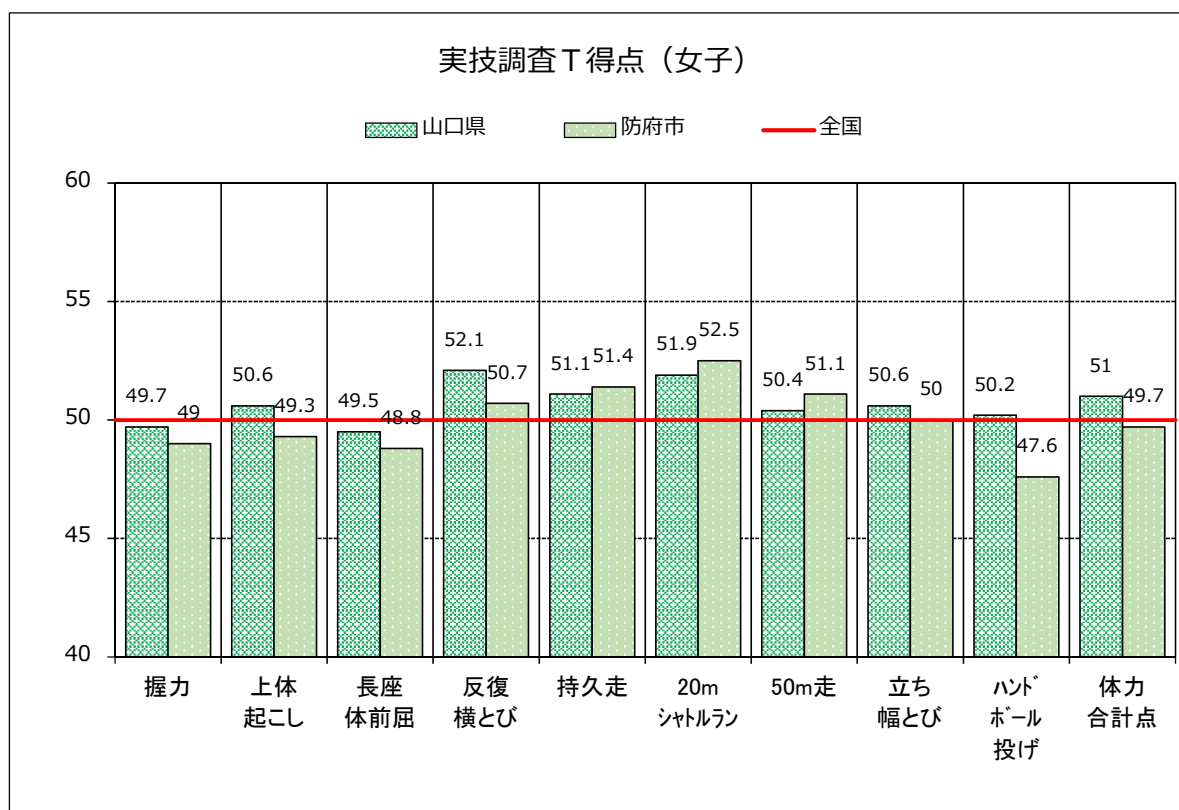
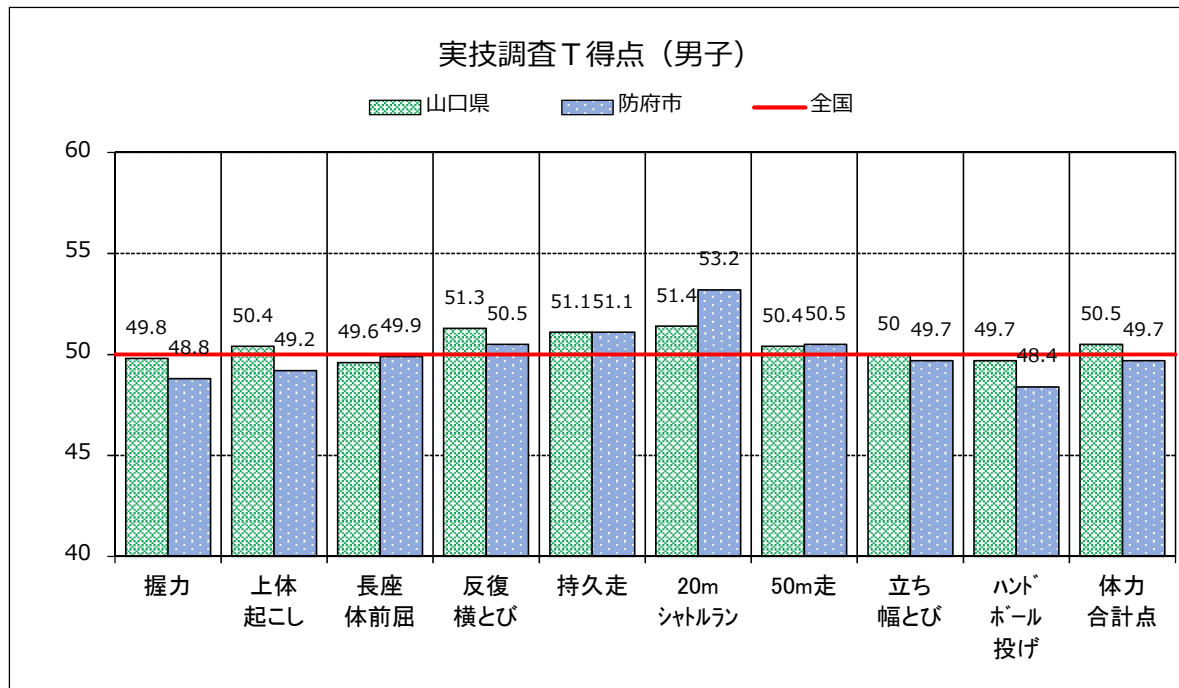
資料 5

②防府市の実技調査【R6 年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査】

(小学5年)



(中学2年)

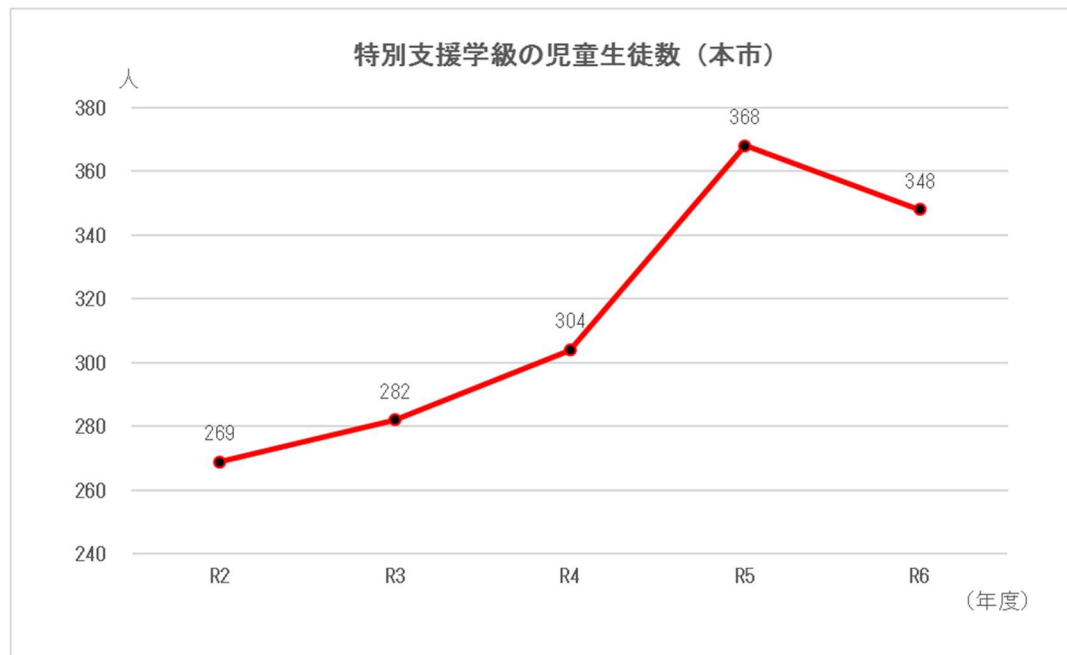


6 特別支援教育

<本市の状況>

○ 本市における特別支援学級に在籍する児童生徒数は、令和2年度に比べて79人増加している。

<参考データ> 特別支援学級在籍児童生徒数【学校教育課資料】

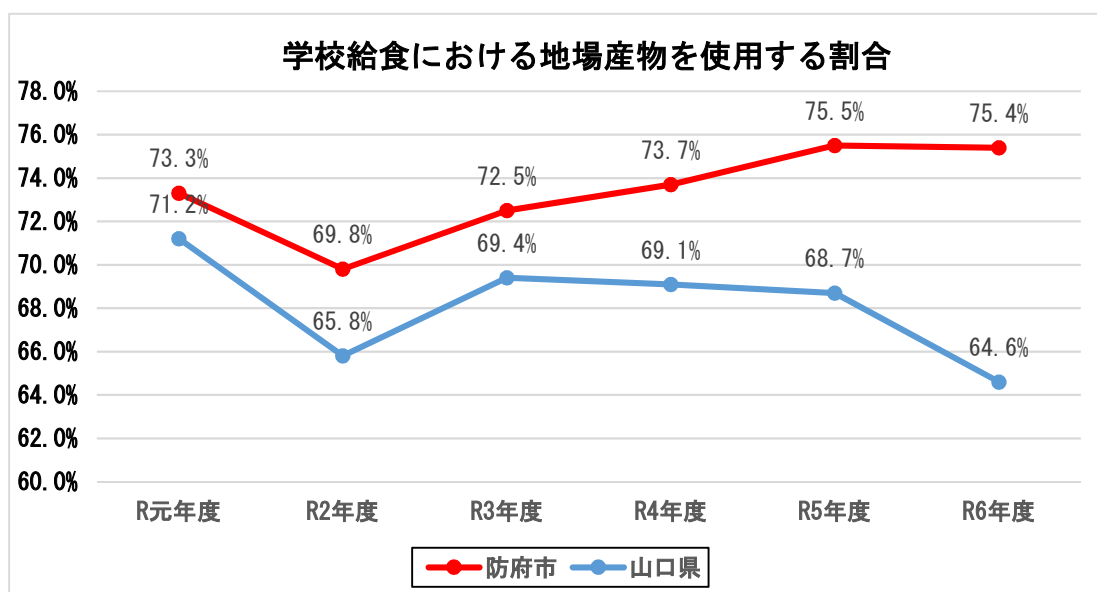


7 学校給食

<本市の状況>

○ 地場産物の使用率は、過去5年間県平均を上回っている。

<参考データ> 学校給食における地場産食材の使用割合【学校給食における地場産食材使用状況調査】



8 幼児教育

＜本市の状況＞

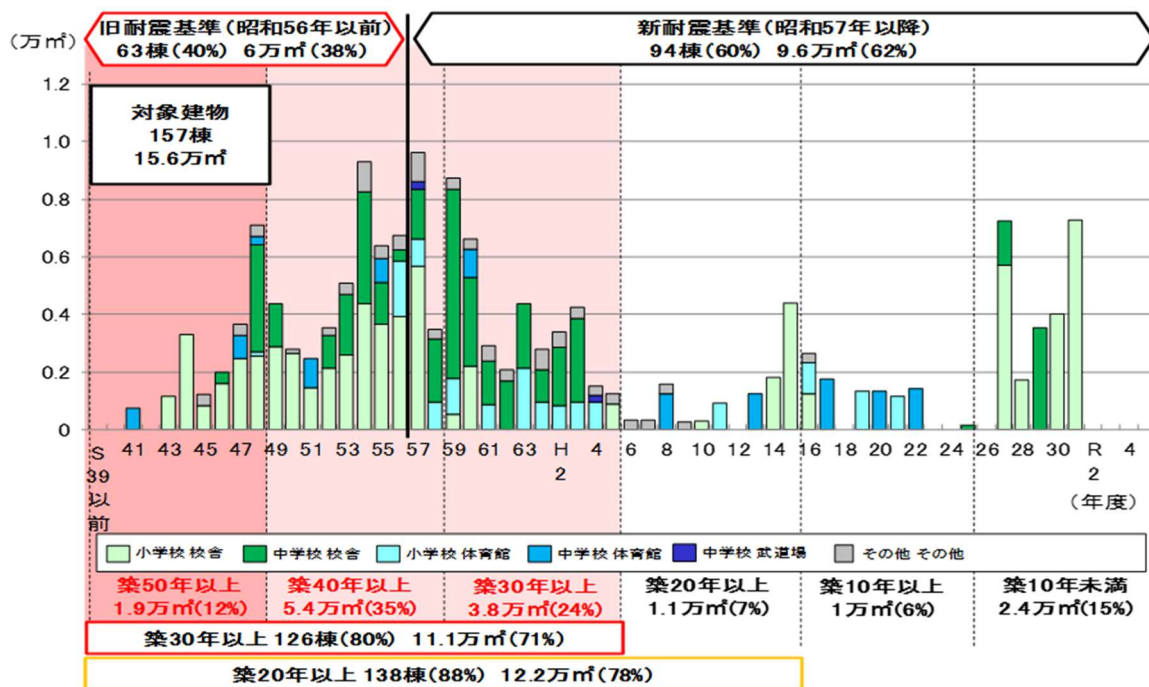
- 教員が保幼小の円滑な接続を意識した意見交換などを通じて、幼児期から児童期の子どもの育ちや学びについて相互理解を深めるため、保幼小連携教育研修会を実施している。
- 保護者の経済的負担を軽減するため、幼稚園就園奨励費補助事業を実施している。

9 学校施設の状況

＜本市の状況＞

- 学校施設については、平成 29 年度に耐震化率 100%を達成し、構造体の耐震化工事は全て完了している。現在は、校舎の外壁改修や屋内運動場の体育器具・照明器具の落下防止などの非構造部材の耐震工事を引続き実施している。
- 学校施設は、建築後 30 年以上経過した建物が 80.3%あり、老朽化が進んでいる。

＜参考データ＞



10 保護者への経済的支援

<本市の状況>

- 就学援助について、小・中学校ともに年々下降傾向にある。
- 防府市奨学金の貸付について、令和3年度に制度を拡充したため大幅に貸付者が増加した。
- 防府市高校入学準備金の貸付について、5年前とほぼ変わらない貸付者数となっている。

<参考データ>

①就学援助費の推移【学校教育課資料】

(小学校)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
支給金額	71,468 千円	62,599 千円	67,948 千円	65,605 千円	61,636 千円
認定者数	1,000 人	932 人	933 人	895 人	841 人
認定率	16.4%	15.1%	15.3%	14.8%	14.1%

(中学校)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
支給金額	61,193 千円	49,846 千円	54,637 千円	53,428 千円	50,331 千円
認定者数	559 人	522 人	532 人	515 人	468 人
認定率	19.9%	18.4%	18.7%	18.0%	16.2%

②防府市奨学金貸付人数【教育総務課資料】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新規貸付人数	6 人	8 人	16 人	10 人	12 人	20 人

③高校入学準備金貸付人数（教育総務課資料）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新規貸付人数	15 人	15 人	9 人	12 人	17 人	17 人

1 1 家庭と地域の教育力

＜本市の状況＞

- コミュニティ・スクールの仕組みを生かして、保護者や地域住民等と学校運営への適切な参画と連携の強化を図っている。
- 各中学校区における学校・家庭・地域が協働するネットワークづくりを推進している。
- 放課後子ども教室事業により、地域住民の参画を得て、放課後等の安全・安心な居場所づくりに取り組んでいる。

1 2 青少年の健全育成

＜本市の状況＞

- 青少年育成センターや関係機関・諸団体と連携し、青少年の育成活動や非行防止活動、環境浄化活動を推進している。
- 青少年の自主性や社会性を培うため、防府市青少年育成市民会議等の青少年団体が実施する事業活動の支援を行っている。

1 3 生涯学習の推進状況

＜本市の状況＞

- 防府市生涯学習推進協議会では、第三次防府市生涯学習推進計画に基づく生涯学習施策の関連事業を総合調整している。
- 生涯学習相談コーナーの充実を図り、市民自らが行なう生涯学習への支援や啓発を行っている。
- 人権学習市民セミナーや講演会を開催するなど、学習機会の提供に努めるとともに、各地域や団体等の自主的・主体的な取組を支援している。

＜参考データ＞

①聞いて得するふさと講座利用件数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用件数	123 件	58 件	63 件	109 件	153 件	177 件

②指導者バンク登録者派遣件数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
派遣件数	164 件	121 件	154 件	109 件	225 件	215 件

1 4 図書館運営、読書活動

＜本市の状況＞

- 全小・中学校において、全校一斉読書を実施し、読書活動の習慣が定着するよう努めている。
- 全ての小・中学校の図書データ等を一括管理する学校図書館管理システムを、令和6年度に更新し、学校図書館の機能充実を図り、学習活動の支援を行っている。
- 防府市立図書館の利用状況は、コロナ禍で入館者数・館外貸出者数は減ったものの、回復傾向にある。
- 令和4年度からは電子図書館を導入し、順調に貸出冊数が増えている。

＜参考データ＞防府市立防府図書館利用状況推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開館日数(日)	261	255	302	304	283
登録者数(人)	41,003	42,204	45,925	47,554	48,918
館外個人貸出者数(人)	118,979	125,702	138,034	135,478	135,129
館外個人貸出冊数(冊)	456,690	482,909	531,343	510,519	485,605
入館者数(人)	158,017	158,657	203,005	209,047	197,409
電子図書館貸出冊数 (冊)	－	－	4,192	11,060	22,306

※電子図書館は、令和4年10月～稼働

※令和7年1月27日～2月20日まで（R6年度）照明のLED工事のため休館

第 3 次教育振興基本計画の基本的な考え方（案）

1 本市教育のめざす姿

【めざすまちの姿】

教育のまち 日本一 ～多様な学びで幸せに～

私たちのまち防府は、教育を大切にするまち。
誰もが楽しく学び続ける中で、自己実現を果たすことができる。
子どもたちは、まち全体でしっかりと見守られて育っていきます。
この教育的風土は、日本のどのまちにも負けません。
日本一を目指してこそ、日本一になれる。
そんな、教育のまちづくりを、学校・家庭・地域が協働して、まち全体で進めています。

（サブタイトル）

～多様な学びで幸せに～

国の第 4 期教育振興基本計画のコンセプト

○2040 年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成

○日本社会に根ざしたウェルビーイング（※）の向上

「多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを
感じられるための教育が必要である」ということをふまえ、サブタイトルを入れました。

※ ウェルビーイング：身体的・精神的・社会的に良い状態あること。短期的幸福のみらず、
生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的幸福を含む概念。

【めざす人の姿】

学びを楽しみ、変化に立ち向かう人

多様性を尊重し、他者と豊かにかかわる人

ふるさとを愛し、未来を創る人

2 基本目標

未来社会を見据え、たくましく生き抜く人材の育成

予測困難な時代と言われる中を生きる私たちは、どのような困難にも屈することなく、乗り越えて行くことが求められ、個々人がそれぞれに自己実現を目指し、未来社会にまっすぐに向かっていく必要がある。未来を見据えて生き抜くということは、今を一生懸命にがんばることも含んでいる。

参 考

山口県教育振興基本計画 (2023～2027)

教育目標

未来を拓く^{ひら} たくましい「やまぐちっ子」の育成

やまぐちっ子
のすがた

- ▷ 高い志を持ち、未来に向かって挑戦し続ける人
- ▷ 知・徳・体の調和のとれた生き方を身につけるとともに、他者と協働しながら力強く生きていく人
- ▷ 郷土に誇りと愛着をもち、グローバルな視点で社会に参画する人

目標達成に向けて

3つの力（学ぶ力、創る力、生き抜く力） 3つの心（広い心、温かい心、燃える心）

施策の展開 総合的・計画的な施策の推進

6つの
施策の柱

- ▷ 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進
- ▷ 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進
- ▷ 誰一人取り残されることのない教育の推進
- ▷ 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進
- ▷ 生涯を通じた学びの充実
- ▷ 豊かな学びを支える教育環境の充実

防府市教育振興基本計画 (令和3年度～令和7年度まで)

めざすまちの姿

教育のまち 日本一

めざす人の姿

- ・ 学び 学びを楽しみ、変化に立ち向かう人
- ・ ころ 強さと優しさを備え、他者と協働して、未来社会を創造していく人
- ・ 郷土愛、社会 ふるさとを愛し、未来につなぐ人

基本目標

21世紀をたくましく生き抜く人材の育成

施策の柱

- I 知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進
- II 地域ぐるみの教育の推進
- III 一人ひとりがきらめく生涯学習の推進
- IV 安心・安全で、質の高い教育環境づくりの推進
- V 郷土の文化・伝統の継承と創造の推進

第 3 次防府市教育振興基本計画（令和 8 年度～令和 12 年度）の 骨子（目次）案

第1章（計画策定にあたって）

1 計画策定の趣旨

- ・令和3年3月に計画期間を5年間とする「第2次防府市教育振興基本計画」を策定し、教育行政を総合的・計画的に推進した。
- ・その間も教育を取り巻く環境は、デジタル化やグローバル化の進展、また新型コロナウイルス感染症への対応など、急速に変化しており、これらに対応するため、本市の教育施策について見直しが必要。
- ・第2次計画の成果と課題を踏まえ、国や社会の状況、子どもたちの状況を的確に捉えた上で、令和5年度に策定された国の「第4期教育振興基本計画」と「山口県教育振興基本計画」を参酌し、今後5年間、本市が取り組むべき教育施策を着実に推進していくための指針となる「第3次防府市教育振興基本計画」を策定する。

2 計画の位置付け

- ・教育基本法第17条第2項に規定する本市における教育振興基本計画
- ・第6次防府市総合計画の教育分野における部門別計画

3 計画の期間

令和8年度（2026年度）から令和12年度（2030年度）までの5年間

4 計画の構成

第1章 計画策定にあたって

計画策定の趣旨などの基本的事項

第2章 本市の教育を取り巻く現状と課題

教育を取り巻く社会の動向や本市教育の課題

第3章 計画の基本的な考え方

本市教育のめざす姿や基本目標など、今後5年間の本市の教育目標
施策の柱

第4章 今後取り組むべき施策

基本目標の達成に向けた基本施策と具体的な取組

第5章 計画の推進に向けて

目標指標と進捗管理

第2章（本市の教育を取り巻く現状と課題）

1 教育を取り巻く社会の動向

- （１）人口減少・少子化の進行
 - ・人口減少が加速化。生産年齢人口の減少
 - ・少子化の進行に伴う児童生徒数の減少
 - ・少子化の一方で高齢化の進展
- （２）急速な技術革新とグローバル化の進展
 - ・ＡＩ技術の発達による産業変化や働き方の変化
 - ・遠隔授業やオンライン教育の進展
 - ・インターネットの進展などによる社会や経済、情報のグローバル化の進展
- （３）将来の予測が困難な時代の到来
 - ・新型コロナウイルスの流行等による社会状況の変化
 - ・地球温暖化等の自然環境の変化
- （４）社会の多様化と子どもの権利利益の擁護
 - ・多様な人々が尊重され、誰もが自分らしく生きられる社会（共生社会）の実現
 - ・子どもが将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現（子ども基本法の施行）

2 本市の教育の状況

- （１）知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進
- （２）地域ぐるみの教育の推進
- （３）一人ひとりがきらめく生涯学習の推進
- （４）安全・安心で、質の高い教育環境づくりの推進

3 子どもの状況

- （１）学力・学習の状況
- （２）生活の状況
- （３）体格・体力の現状
- （４）いじめ・不登校の状況
- （５）意識の現状
- （６）子どもアンケートの状況

第3章（計画の基本的な考え方）

1 本市教育のめざす姿

本市教育のめざす姿として「まちの姿」、「人の姿」を以下のとおり明確にし、これを実現するための基本目標や施策の柱、基本施策を定める。

【めざすまちの姿】

教育のまち 日本一 ～多様な学びで幸せに～

【めざす人の姿】

学びを楽しみ、変化に立ち向かう人

多様性を尊重し、他者と豊かにかかわる人

ふるさとを愛し、未来を創る人

2 基本目標

未来社会を見据え、たくましく生き抜く人材の育成

3 施策の柱

本市のめざす教育の姿の実現に向けて、基本目標を達成するため、5つの施策の柱を基に施策を展開する。

I 知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進

21世紀をたくましく生き抜く力や未来に向けて創造する力を備えた人材育成に向けて、豊かな人間性と確かな学力、健康・体力を育む、特色ある教育活動を推進していきます。

II 誰一人取り残されることのない教育の推進

障害やいじめ、不登校等の困難を有する児童生徒の教育機会を確保し、誰一人取り残されない教育を推進していきます。

III 地域ぐるみの教育の推進

学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの活動を支え、豊かなつながりの中で地域ぐるみの教育を推進していきます。

IV 一人ひとりがきらめく生涯学習の推進

生涯にわたって自己実現のために主体的に学び、その成果を地域に生かすことを通じて、人と地域の活性化を推進していきます。

V 安全・安心で、質の高い教育環境づくりの推進

安全・安心な教育施設の整備や等しく教育を受けるための経済的な支援など、質の高い教育環境づくりを推進していきます。

4 概念図

第3次教育振興基本計画の概念図

第4章（今後取り組むべき施策）

1 施策体系

体系図（資料7）

2 基本施策

基本施策ごとの現状と課題、取組の方向性、主な取組

- I 知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進
 - ① 豊かな人間性と確かな学力の育成
 - ② 教育DXの推進
 - ③ 学校図書館の充実と読書活動の推進
 - ④ 体力向上、学校保健、食育・学校給食の充実
 - ⑤ 幼児期における教育の充実
 - ⑥ キャリア教育の推進
- II 誰一人取り残されることのない教育の推進【新規】
 - ① 生徒指導・相談体制の充実
 - ② 特別支援教育の充実
 - ③ 教育機会の確保の推進
- III 地域ぐるみの教育の推進
 - ① 地域とともにある学校づくりの推進
 - ② 青少年の健全育成
 - ③ 地域クラブ活動の充実
- IV 一人ひとりがきらめく生涯学習の推進
 - ① 生涯学習機会の充実
 - ② 生涯学習を支える人材の育成と活用
 - ③ 人権教育・人権学習の推進
 - ④ 生涯学習の拠点となる施設の充実
 - ⑤ 図書館の充実と読書活動の推進
- V 安全・安心で、質の高い教育環境づくりの推進
 - ① 安全・安心な施設整備、教育環境の確保
 - ② 学校安全の推進
 - ③ 学校における働き方改革の推進
 - ④ 教職員の資質能力の向上

第5章（計画の推進に向けて）

1 目標指標

成果指標の設定

2 計画の推進

計画の周知、財政措置、関係機関との連携について
計画の見直しについて